

RTjournal

JOURNAL OF THE ASSOCIATION OF RADIOLOGIC TECHNOLOGISTS

2023.12

No.60



公益社団法人 広島県診療放射線技師会 会誌

〒730-0853 広島市中区堺町2丁目4-26 ラフィネ堺町204 TEL.FAX 082-208-1434

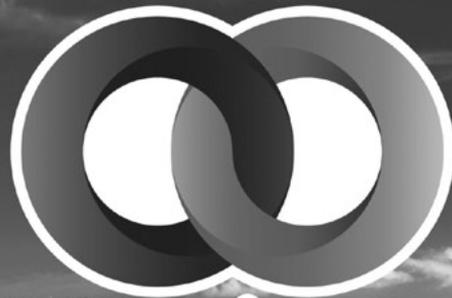
<https://hiroshima-rt.com/>

JCRTM2024

第1回 日本放射線 医療技術学術大会

第40回日本診療放射線技師学術大会
第52回日本放射線技術学会秋季学術大会

会場 沖縄 コンベンションセンター
会期 2024年10月31日(木) ~ 11月3日(日)



ゆいまーる

診療放射線技術の共創
All Japan
Radiological Technology



JART

■ 大会長：上田 克彦
■ 実行委員長：富田 博信



JSRT

■ 大会長：白石 順二
■ 実行委員長：奥田 保男

【お問い合わせ先】 第1回 日本放射線医療技術学術大会運営事務局

所在地：株式会社リンクージ沖縄内 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 2-8-8-2F

TEL：050-3666-2460 / FAX：098-890-1921 / E-mail：jcrtm2024@linkage-okinawa.co.jp

HP：https://www.linkage-okinawa.co.jp/jcrtm2024



Contents

1. 巻頭言	木口 雅夫	2
2. 会告		3
3. 施設紹介		13
	広島県済生会広島病院 放射線室 丸山 好世 ますもと乳腺クリニック 末政 弥子	
4. 2022年度永年勤続30年、50年表彰報告		19
5. フレッシュアップセミナー報告		20
6. 令和5年度第1回研修会報告		25
7. 令和5年度第2回研修会報告		26
8. 消化管研修会報告		28
9. 告示研修報告		29
10. ソフトボール大会報告		30
11. レントゲン週間イベント報告		34
12. 相互扶助の申請について		38
13. (公社)広島県診療放射線技師会 支部分類 医療機関一覧		39
14. 令和5年度理事会議事録		49
15. 広告		61

巻頭言

期待される診療放射線技師の 役割に応えよう

(公社) 広島県診療放射線技師会
会長 木口 雅夫



「期待される診療放射線技師の役割に応えよう」、2023年（令和5年）6月10日に開催された第86回公益社団法人日本診療放射線技師会定時総会にて掲げられた令和5年度のスローガンです。みなさんご存知でしたか。さて我々に期待される診療放射線技師の役割とは何でしょうか。JARTでは、事業展開により向上、研究と啓発を進めるとともに安全確保ならびに診療放射線技師の生涯教育を推進し、公衆衛生の向上ならびに国民保健の維持発展に寄与する。また、説明責任及び透明性を公益社団法人の基本として運営していくとされています。対外的な活動としては、日本医学会総会博覧会への出展や上田会長が厚生労働省中央社会保険医療協議会（中医協）の専門委員として出席するなど診療放射線技師の役割をしっかりとアピールしています。

一方では、いよいよ2024年4月から医師の働き方改革の新制度が施行されます。医師の長時間労働の制限、医療の質・安全を確保する、持続可能な医療提供体制の維持に加えて、タスクシフト/シェアを推進していくことが明示されました。法改正により認められた診療放射線技師による静脈確保、造影剤・放射性医薬品の注入、抜針・止血も総合病院を含む多くの施設で実施されるようになりました。我々が持っている専門性を活用し、更に効率化が進めば、より質の高い医療提供にもなります。本会で年間8回行っている告示研修（実技研修）も2026年3月をもって地方での開催は終了となります。終盤が近づきますと申込みが殺到されることが予想されます。地域で受講を希望される方は、計画性をもって受講されることをお勧めします。

今後公開が予定されている「JART Vision 2040 診療放射線技師職の継続と発展」においては、長期目標として「国民から求められる新たな役割の獲得」、中期目標として「5年後に組織率70%、四病協、養成機関との連携強化、管理者の育成とラダーの活

用、診療放射線技師会の組織強化」、短期目標として「組織率、事業、組織」などの具体的な目標が挙げられています。診療放射線技師の将来を考え、職能として取組むべき内容が明記されています。ご確認いただけたらと思います。現在は、放射線を取り扱う業務は我々の独占としています。一部で診療放射線技師が不足していることが問題とされ、今後期待される診療放射線技師の定数配置化には慎重に進めていく必要があります。

今一度、ご自身を振り返って期待される診療放射線技師として活躍できているかを確認し、今後も更に活躍できるよう一緒に頑張りましょう！本会、JART共々事業を通じて応援・支援して参ります。よろしくお願いたします。

会 告

(公社) 広島県診療放射線技師会

令和5年度第3回研修会ならびに研究発表演題募集のご案内

(公社) 広島県診療放射線技師会
会長 木口 雅夫

寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本会の運営にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

令和5年度第3回研修会を下記日程にて開催いたします。開催形式は会場とWebを用いたハイブリッド開催で行います。今回の研修会では、4年ぶりに会員による研究発表会を実施いたします。また、STAT画像報告ガイドラインについての講演と放射線診断医師による臨床講演も予定しています。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行していますので、当日は是非とも会場にお越しいただき、演者の発表、講師のご講演をライブで味わっていただけたらと思います。

多くの会員の皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

日 時：令和6年(2024年)1月13日(土) 14時00分～17時30分

場 所：TKPガーデンシティ広島駅前大橋 5階 5A
広島市南区京橋町1-7 アスティ京橋ビルディング

内 容：

「研究発表」

※6演題の発表を予定しています。

※演題が決定しましたら、広島県診療放射線技師会のホームページに掲載します。

「STAT画像所見報告ガイドラインの解説と今後の展望」

日本診療放射線技師会 STAT画像報告委員会 委員長

順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線部技師長 木暮 陽介 先生

「STAT画像報告に役立つ症例集」

広島大学病院 放射線診断科 助教 三谷 英範 先生

受講料：無料（非会員は1,000円）

申込方法：下記URLまたは二次元バーコードから参加登録をお願いします。

<https://peatix.com/event/3754638>

申込締切：令和6年1月10日(水)



※なお、研修会終了後に新年互礼会を開催します。皆様の参加をお待ちしております。

会 告

(公社) 広島県診療放射線技師会 令和5年度第3回研修会の研究発表演題募集

第3回研修会における研究発表演題を募集します。

日本診療放射線技師会、日本放射線技術学会、CSFRT、他の学会、研究会、国際学会などで今年度に発表された演題または今後発表予定の演題で、広島県診療放射線技師会にて発表していただける方を広く募集しています。お気軽に応募頂ければ幸いです。

演題募集は下記URLのGoogleフォームよりお申し込みください。

プログラムの関係で、先着6演題となりますことをご了承ください。

●演題申込URL：<https://forms.gle/abz5octwUxf9TgBb8>

会 告

令和6年広島県診療放射線技師会新年互礼会開催のご案内

(公社) 広島県診療放射線技師会

会長 木口 雅夫

謹啓 師走の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本会の事業にご理解とご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

この度、令和6年の新しい年を迎えるにあたり、広島県診療放射線技師会新年互礼会を開催いたします。年始の何かとご繁忙の折とは存じますが、是非ともご出席を賜りますよう謹んでご案内申し上げます。

なお、事前に参加人数を把握するため事前の参加登録をお願いいたします。

謹白

記

開催日時：令和6年1月13日(土) 17時45分～19時30分 (受付開始17時30分)

開催場所：TKP広島駅前大橋 ホール6C 広島市南区京橋町1-7

内 容：

進 行	公益社団法人 広島県診療放射線技師会 副会長 山口 裕之
開会あいさつ	公益社団法人 広島県診療放射線技師会 会長 木口 雅夫
来賓あいさつ	日本診療放射線技師連盟 木暮 陽介 理事長
活動報告	自由民主党 衆議院議員 畦元 将吾 代議士
活動応援	日本診療放射線技師連盟 中上 康次 副理事長
企業ごあいさつ	※ご参加された各企業さまからご挨拶をお願いいたします
閉会あいさつ	日本診療放射線技師連盟 広島県支部長 今田 直幸

参加費：5,000円

申込方法：下記URLまたは二次元バーコードからフォームにアクセスして事前参加登録をお願いいたします。

●参加フォーム（第3回研修会+新年互礼会）

申込締切：令和6年1月10日(水)

<https://peatix.com/event/3754638>



●参加フォーム（新年互礼会のみ）

申込締切：令和6年1月12日(金)

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScWJpByagR-3B1>

[ThhUIEnDRXKmsZsTa_7_rMvSVHfPmA-94PA/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScWJpByagR-3B1/ThhUIEnDRXKmsZsTa_7_rMvSVHfPmA-94PA/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0)



会 告

(公社) 広島県診療放射線技師会 令和5年度第4回研修会のご案内

(公社) 広島県診療放射線技師会
会長 木口 雅夫

晩秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本会の運営にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

令和5年度第4回研修会を下記日程にて開催いたします。開催形式は**現地開催のみ**で行います。今回の研修会では、テーマを“骨粗鬆症”として3演題を予定しております。二次性骨折予防の各施設での取組みや腰椎撮影のイロハ、股関節手術の手技についてご講演頂きます。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行していますので、当日は是非とも会場にお越しいただき、講師のご講演をライブで味わっていただけたらと思います。

多くの会員の皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

日 時：令和6年(2024年)2月10日(土) 14時30分～17時40分
場 所：脳神経センター大田記念病院 4F大会議室 (現地開催のみ)
〒720-0825 福山市沖野上町三丁目6-28

内 容：

14：30～15：30

「楽しく仕事に取り組むための腰椎撮影イロハ」

福岡整形外科病院 放射線科 科長 香月 伸介 先生

15：30～16：30

「骨粗鬆症マネージャー爆誕 ～診療放射線技師として関われること～」

浜脇整形外科病院 放射線科 主任 小村 哲也 先生

16：40～17：40

「当院における大腿骨近位部骨折の二次性骨折予防 -手術から骨粗鬆症治療介入まで-」

福山市民病院 診療部 整形外科 科長 川畔 雄大 先生

受講料：無料 (非会員は1,000円)

会 告

令和5年度 診療放射線技師基礎学術講習（広島県） CT検査講習会のお知らせ

主催 公益社団法人日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師会では、診療放射線技師生涯教育事業として基礎技術講習を全国各地域で開催しております。本年度のCT検査講習会は、広島県にて開催することになりました。

診療放射線技師として必要な基礎知識と技術を身につけ、医療及び福祉の向上を目指します。講習カリキュラムは、日本診療放射線技師会の定めた学習目標に沿った内容で一定レベルの講義を受講できる環境を担保しています。

お申し込みはJART情報システムからとなりますので、奮ってご参加いただければ幸いです。

講習会名：令和5年度 診療放射線技師基礎学術講習会 CT検査

開催日：令和6年2月25日(日)

場 所：広島大学病院 臨床管理棟3階 大会議室
広島県広島市南区霞1-2-3

定 員：50名

受講料：日本診療放射線技師会会員 3,000円（非会員 10,000円）

申込方法：JART情報システム内のメニューよりお申し込みください。

※会員・非会員に関わらず、JART情報システムの利用登録が必要です。

申込締切：JART情報システム掲載

プログラム

- 8：30- 受付開始
- 9：00-9：10 開講式・オリエンテーション
- 9：10-9：55 「CT装置」
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
- 9：55-10：40 「画像再構成法」
倉敷中央病院 福永 正明 先生
- 10：40-10：50 休憩
- 10：50-11：35 「撮影技術 1（患者接遇・画像解剖）」
JA広島総合病院 田丸 隆行 先生
- 11：35-12：20 「撮影技術 2（基本的撮影法・CT装置を用いたIVR）」
広島大学病院 小鷹狩 賢司 先生
- 12：20-13：20 昼休憩
- 13：20-14：05 「撮影技術 3（造影剤・造影剤副作用）」
広島大学病院 松本 頼明 先生

- 14：05-14：50 「画質・性能評価・線量特性1」
森ノ宮医療大学 山口 功 先生
- 14：50-15：00 休憩
- 15：00-15：45 「画質・性能評価・線量特性2」
森ノ宮医療大学 山口 功 先生
- 15：45-16：30 「画像処理・3D表示」
福山市民病院 三村 尚輝 先生
- 16：30-17：00 確認試験 30分
- 17：00-17：10 閉講式

※プログラムは変更する可能性があります。随時、ホームページでお知らせします。

本件に関する問合せ先

広島大学病院 診療支援部 画像診断部門 穂山雄次 TEL 082-257-5564

会 告

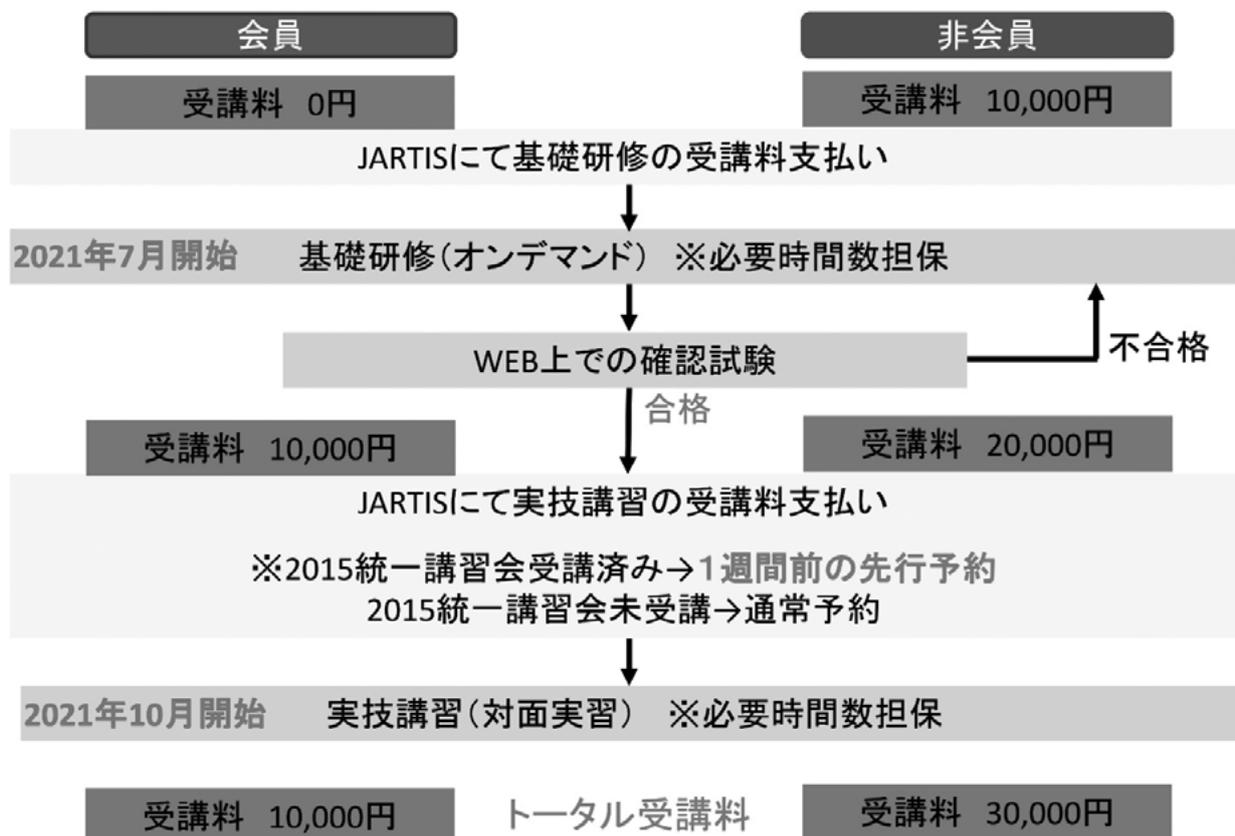
診療放射線技師法改正に伴う 告示研修（基礎研修）開始のお知らせ

令和3年7月31日より、告示研修のうち基礎研修を開始しました。告示研修の受講時間は、eラーニングによる基礎研修（700分）、映像・手技による実技研修（385分）になります。「診療放射線技師 告示研修 受講申込みの流れ」をご確認の上、JART情報システム（JARTIS）から申込みをお願いします。本県で行う実技研修は、準備が整い次第お知らせいたします。

・ JART告示研修 受講申込みの流れ（PDF）

http://www.jart.jp/activity/ib0rgt0000006z70-att/kokuji_mousikomi_nagare_20210728.pdf

告示研修の流れ



年 月 日

医療機関・施設長 様

公益社団法人日本診療放射線技師会
会長 上田



診療放射線技師の新たな業務範囲の見直しに伴う告示研修参加のお願い

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本会の事業に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について」が厚生労働省医政局長より発出され、下記の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、令和6年4月1日前に診療放射線技師の免許を受けた者および同日前に診療放射線技師国家試験に合格した者であって同日以降に診療放射線技師の免許を受けた者は、下記の追加された行為を行おうとするときは、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修（本会が実施）の受講が義務付けられました。

医療機関などの責任者の皆さまには、診療放射線技師の資質向上と医療安全の確保につきまして、ご理解とご協力を賜り、当該研修への参加をご指導くださいますようお願い申し上げます。

なお、研修の日程や受講方法等については、本会発行の会誌ならびに本会ホームページをご参照ください。

謹白

記

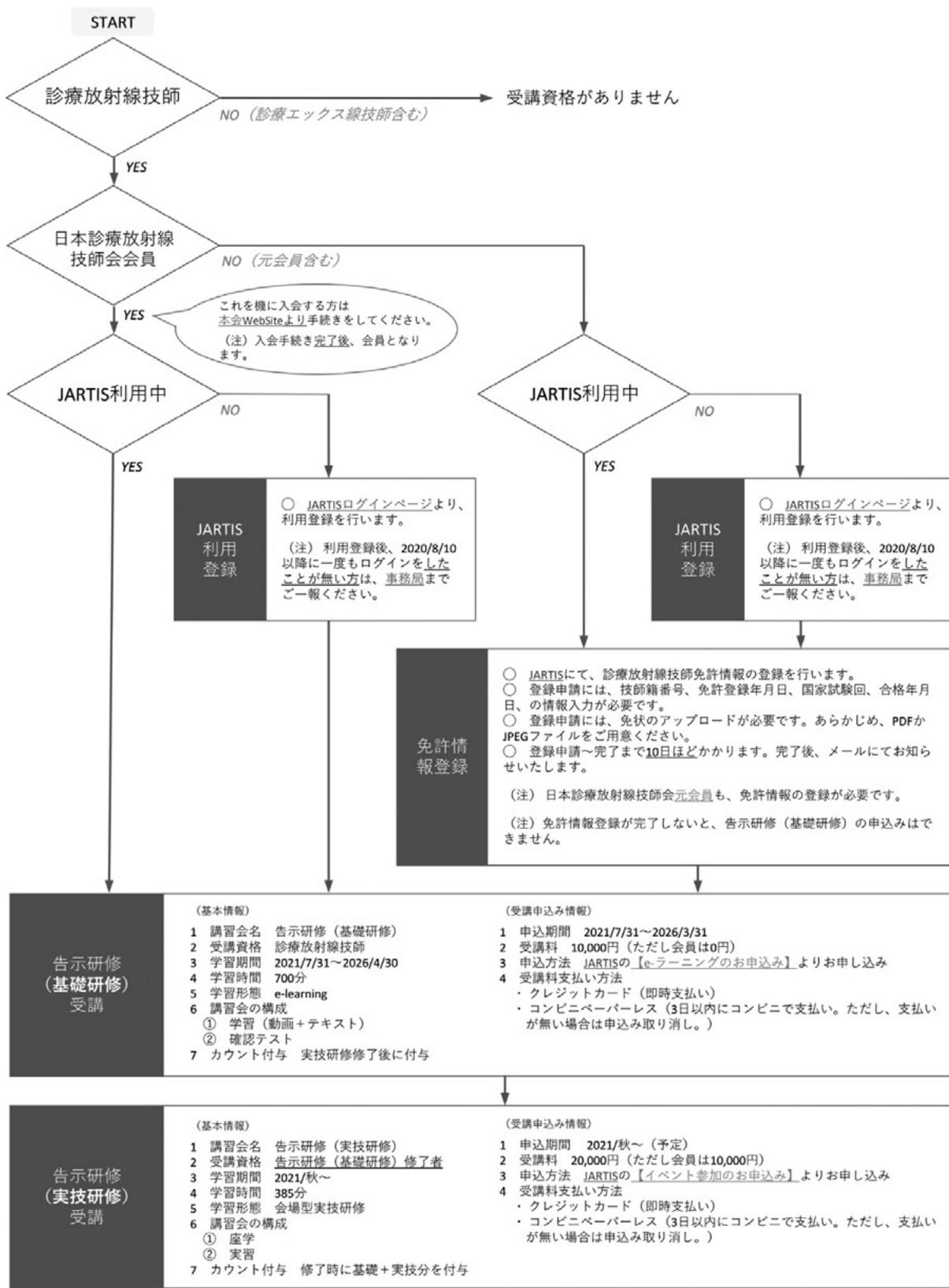
診療放射線技師の業務範囲の拡大について（追加された行為）

- (1) 核医学検査のために静脈路に放射性医薬品を投与するための装置を接続する行為、当該放射性医薬品を投与するために当該装置を操作する行為並びに当該放射性医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為（静脈路に放射性医薬品を投与するための装置を接続するために静脈路を確保する行為についても、「静脈路に放射性医薬品を投与するための装置を接続する行為」に含まれる。）
- (2) 静脈路に造影剤注入装置を接続する際に静脈路を確保する行為
- (3) 動脈路に造影剤注入装置を接続する行為（動脈路確保のためのものを除く。）及び造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為
- (4) 下部消化管検査のために肛門に挿入したカテーテルから注入した造影剤及び空気を吸引する行為
- (5) 上部消化管検査のために鼻腔に挿入されたカテーテルから造影剤を注入する行為及び当該造影剤の注入が終了した後に当該カテーテルを抜去する行為

ただし、上記行為を行う場合は、医師又は歯科医師の具体的な指示の下に行う必要があり、アナフィラキシーショック等が生じた場合には医師又は歯科医師が適切に対応できる体制の下で行うなど、安全の確保を十分に図るものとされており、

以上

診療放射線技師 告示研修 受講申込みの流れ



広 報

(公社)広島県診療放射線技師会 広報よりお知らせ

(公社)広島県診療放射線技師会 広報担当理事
横町 和志・今井 康介

日頃より(公社)広島県診療放射線技師会の活動にご協力いただきありがとうございます。
広島県診療放射線技師会では、会員の皆様へ多くの情報を発信するためホームページやメールマガジンさらにはSNSなどを活用しております。今回、簡単ではございますがそれらの紹介をさせていただきます。

【公式ホームページについて】

「**会員の方**」に対しては、広島県内を中心に行われる学術・研修会の案内や会員の入退会に関する注意事項や手法、さらには広島県診療放射線技師会に寄せられた求人情報まで掲載しております。最新情報には、今後行われるイベントがTOPICSとして掲載されており、月に数回更新しております。また、Googleカレンダーによるイベントの一覧表示やご自身のGoogleカレンダーへの追加も可能です。魅力たっぷりの広島県診療放射線技師会ホームページをぜひご活用ください。

【メールマガジン配信について】

メールマガジンは、原則月に1回配信をしています。内容は、日本診療放射線技師会、広島県診療放射線技師会、広島県・厚生労働省から発信される情報提供になります。主にはホームページ掲載の学術・研修会などとなりますが、現在行われている告示研修の開催予定や会員の皆様に有益と思われる情報の発信も多数含まれています。重要な研修会等は臨時メールマガジンとしてリマインドしております。ホームページを頻回に訪れていただきたいですが、それは手間と思われる方は、メールマガジンをご登録いただきご興味のある内容があればホームページで確認してもらえればと思います。

【SNS(Facebook)発信について】

SNSでの情報発信は、Facebookに広島県診療放射線技師会公式ページを作成し、研修会の模様や案内状、理事会の模様などさまざまな情報を発信しております。ホームページやメールマガジンと違い写真付きで情報を見ることができます。

メールマガジンとSNSは、ホームページ最下部よりお申込みいただけますのでご利用ください。

最後に、広島県診療放射線技師会では会員の皆様へより多くの情報提供を行っていきたいと思っております。「もっと〇〇が知りたい」、「もっと〇〇に関して詳細な情報が欲しい」などご要望がございましたら、ホームページ上部の「お問い合わせ」よりご連絡ください。多くの皆様に有益な広島県診療放射線技師会となるよう理事一同これからも頑張っておりますので、今後ともご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



メールマガジン登録



公式Facebookページ
(ログイン必要)



施設紹介

広島県済生会広島病院

済生会広島病院 放射線室 丸山 好世



◎はじめに

当院は、社会福祉法人恩賜財団済生会支部広島県済生会が広島県安芸郡坂町に設置する南東安芸地区にある病院です。呉線の坂駅と矢野駅のほぼ中間で徒歩15分程度の立地にあり、国道31号線と2号線が重なる手前の工業施設が多い埋め立て地に建立しています。病院から見える海田大橋を渡れば三次救急を受け持つ病院に繋がる。そのような場所にあります。二次医療圏として、海田町、坂町、矢野地区、熊野町から患者さんが来院されます。地域密着型の病院として、かかりつけ医の役割を担いつつ、近隣施設と密接に繋がる病院です。

地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、他に介護老人保健施設、老人福祉施設を同じ敷地内に設営しています。現在は、許可病床数312床のうち、92床が地域包括ケア病棟、42床が回復期リハビリテーション病棟となっています。なお、他の施設には無い特色は、社会福祉法人として済生会独自の事業である、無料低額診療事業（減免制度）や、なでしこプラン（生活困窮者支援事業）を実施しているところです。

急性期医療から在宅までの医療・福祉のサービスの提供を行う複合型施設の当院は、基本理念である「優しく、温かく、確かな医療」をかけた、地域に根ざした病院として、日々、業務に邁進しています。

◎済生会について

済生会は明治44年、明治天皇の「恵まれない人々

のために施薬救療し、済生の道を弘めるように」との済生勅語に添えてお手元金150万円を下賜され、この御下賜金を基金として全国の官民から寄付金を募り創立されました。

以来、創立の精神を受け継ぎ、保健・医療・福祉の充実・発展をめざし、数多くの事業を行っています。

現在、社会福祉法人恩賜財団 済生会として、東京に本部、41都道府県に支部を置いて活動しています。社会福祉法人として、また公的医療機関として、その機能を充実させ、さらに発展させるべく、病院、介護老人保健施設、老人・児童福祉施設、訪問看護ステーションなど、370余の施設で保健・医療・福祉活動に取り組んでいます。

◎済生会の紋章制定の由来



初代総裁・伏見宮貞愛（ふしみのみやさだなる）親王殿下は、明治45年、済生会の事業の精神を、野に咲く撫子（なでしこ）に託して次のように歌にお詠みになりました。

露にふす 末野の小草 いかにごと
朝夕かかる わがころかな

「生活に困窮し、社会の片隅で病んで伏している人はいないだろうか、いつも気にかかってしかたがない」

撫子の花葉に露珠をデザインして大正元年10月24日制定されました。

◎病院沿革

済生会呉病院の前身である、呉診療所（15床）が昭和5年1月に創立され、同じ広島県支部として、当院である済生会広島病院が昭和62年10月に併設されました。

- 昭和62年10月 内科、外科、病床数50床でオープン
- 平成11年4月 中央館（浜撫子館）オープン、健康管理センターオープン
- 平成12年4月 放射線科設置
- 平成25年11月 電子カルテ稼働
- 平成28年4月 地域包括ケア病棟50床
- 平成29年3月 許可病床数312床
- 平成31年3月 地域包括ケア病棟92床
- 令和元年10月 回復期リハビリテーション病棟オープン
(一般病床42床を回復期リハビリテーション病床に変更)

◎施設概要

- ・許可病床数：312床
- ・標榜科目：内科/消化器内科/循環器内科/呼吸器内科/肝臓内科/糖尿病内科/脳神経内科/外科/消化器外科/腫瘍外科/大腸・肛門外科/乳腺外科/整形外科/形成外科/脳神経外科/皮膚科/泌尿器科/眼科/放射線科/麻酔科/リハビリテーション科
- ・建物延面積：21,026.30㎡
- ・開設：昭和62年10月
紹介率62.5%と、他の医療機関や施設から紹介され来院される方が多いのが特徴です。

◎診断装置

《病院》

- ・X線撮影装置（キヤノン） 2台
- ・デジタル式乳房X線撮影装置（ホロジックジャパン：SELENIA Dimensions） 1台
- ・骨密度撮影装置（GE：PRODIGY） 1台
- ・80列マルチスライスCT（キヤノン：Aquilion PRIME） 1台
- ・1.5TMRI装置（GE：SIGNA Explorer） 1台
- ・FPD搭載X線TV装置（富士フィルムヘルスケア：CUREVISTA） 1台
- ・FPD搭載血管撮影装置（島津製作所：Trinias C16 unity smart ed.） 1台
- ・腹部US（キヤノン：Aplio） 1台

- ・X線ポータブル撮影装置（富士フィルムヘルスケア） 1台
- ・CR装置（FUJI：FCR） 2台
- ・PACS装置（アストロステージ）
《健康管理センター》
- ・X線撮影装置（キヤノン） 1台
- ・CR装置（FUJI：FCR） 1台
- ・FPD搭載X線TV装置（キヤノン：Raffine） 1台
《検診：済生丸》（中四国 4県合同）
- ・X線撮影装置（富士フィルムヘルスケア） 1台
- ・CR装置（FUJI：FCR） 1台
- ・X線TV装置（富士フィルムヘルスケア） 1台

◎放射線室職員と読影体制

- ・診療放射線技師：常勤8名、非常勤1名、
受付：1名（午前中）
- ・看護師：外来より当日担当が受け持ちで兼務
- ・放射線科医：常勤医1名、
非常勤医3名（3日/週）
- ・読影体制：上記放射線科医以外に、外注読影会社1施設 夜間読影なし

◎放射線室について

済生会呉病院で勤務をされていた一部の職員と、県外で救急医療の第一線で活躍されていた前技師長が入職され、当院の技師業務のベースが確立されました。その頃は断層撮影の時に暗室まで全技師によるフィルムリレーを行っていたのが懐かしいです。フィルム現像機が故障し、自分達で故障箇所を発見するのが業務の一環みたいな時代でした。

血管撮影による治療は腹部だけでしたが、のちに心臓カテーテル検査をし始めた時代が当部署の転換期でした。現病院長が循環器内科であり、土日を含め、時間外の緊急カテ・PCIが頻繁に行われ、多忙の中にもやりがいを感じました。当直体制でなく、ポケットベルでの待機業務であり、業務後の帰宅中に、次の業務に呼ばれる事も多々ありました。（ポケベルの音が夢にまで出て、寝ぼけて布団から飛び起きるなんて事も…）

その後、工場以外に何も無かった周りの環境も、フジグランや飲食店の設立により、潤ってきました。職員や面会に来られる方にとっても重宝されています。病院施設の方も増設され、健診やMRIの新規業務が増え、技師の人数も5人から8人に増員。マンモグラフィー、腹部エコーが出来る職員

が増え、業務の幅はさらに広がっていきました。

現在は、医療情報、医療安全、画像カンファレンス、学会発表等に注力しつつ、一人ひとりが医療の質を高めています。特に急変時対応については、早急に適切な行動が出来るよう、レベルアップを図っています。また、経営改善会議に参加させて頂いているので、少しでも考えられるのが、当院技師の特徴でしょうか。

在宅や福祉施設から来院される地域の高齢の方だけでなく、国道と隣接し、工場や自衛隊から若

い方も来院されます。その中で偶然、症状とは別の病気を発見することも多く遭遇します。患者さんファーストを念頭に、画像を早期に閲覧する技師として、診療の一助を担うよう心掛けています。

定期的に乗船する瀬戸内海巡回診療船 済生丸で、瀬戸内海の景色や島民の方と接し、心をリフレッシュさせると同時に初心を忘れないよう、同支部の呉病院と意見交換しつつ、業務に励んでいます。

◎各モダリティの紹介



CT室



血管撮影室



一般撮影装室



X線TV室



MRI室



骨密度室



乳腺撮影室



ポータブル装置



済生丸

施設紹介

ますもと乳腺クリニック

ますもと乳腺クリニック 末政 弥子



◎はじめに

令和4年5月に開設した当クリニックはJR山陽本線西条駅南口から出て徒歩1分、西条駅のロータリーに面した木阪クリニックビル3Fにあります。

乳腺専門医・指導医による東広島市初の乳腺専門のクリニックです。

◎病院概要

名称：ますもと乳腺クリニック

住所：〒739-0011

広島県東広島市西条本町12-2

木阪クリニックビル3階

病院長：舩本 法生

職員数：9名

診療科：乳腺外科

ホームページ：

<https://www.masumoto-nyusen.jp/>



◎おもな機器紹介

- ・乳房撮影装置：AMULET Innovality (FUJIFILM)
- ・コンピュータ乳がん検出支援システム：デジタルマンモグラフィCAD (FUJIFILM)

- ・マンモグラフィ画像診断システム：
Mammography-Workstation「mammary」
(Climb)
- ・超音波装置：LOGIQ-P10 (GEヘルスケアジャパン)
- ・骨密度測定装置：PRODIGY (GEヘルスケアジャパン)

◎施設紹介

乳がんを患う日本人女性は年々増加しており、女性のがんの中で罹患率の最も高い疾患になっています。今や、9人に1人の女性が乳がん罹患する時代です。一方で、薬物療法の著しい進歩により早期に発見し、最善の治療を受けることで根治率の高い疾患でもあります。当院は乳房に不安のある方が気軽に相談し、しっかりとした乳がん検診と精密検査を迅速にできる施設を目指しています。

マンモグラフィ検査ではご高齢の患者さん、術後の患者さん、車いすの患者さん、どんな症状の方でも常に患者さん目線に立ち、なるべく負担がかからない撮影方法を心がけて検査を行っています。

また、市の健診および自己検診のマンモグラフィで異常を認めた場合は可能な限り同日に乳腺超音波検査を行っています。超音波検査は、日本乳腺甲状腺超音波医学会 (JABTS) の評議員で、JABTSの研究部会の研究代表者を務めていた院長が主に検査を行っています。超音波検査は検診にも利用しており、特にマンモグラフィで高濃度乳房の女性、20-30歳代の女性には積極的に乳腺超音波による検診を推奨しています。

当院では超音波検査で乳がんを疑う病変を検出した際に、確定診断を得るため当日若しくはなるべく早い時期に生検 (マンモトーム：乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術、もしくは針生検) を行なうように努めています。そして乳がんの診断が確定した際は、最善の治療に繋がるよう早急に基幹施設に紹介しています。手術・放射線治療・化学療法による集学的治療が終了した後は、紹介施設と密

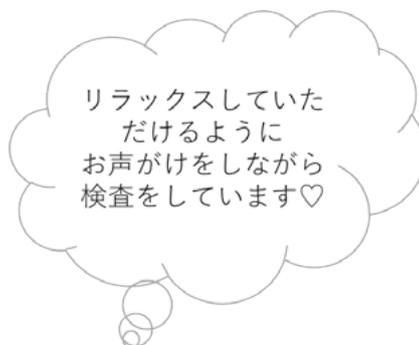
接に連携し、当院でフォローアップを行っています。乳がんの治療は、手術などが終了した後に、乳がんの進行度やサブタイプにより再発リスクを減らすため、5年、あるいは10年の長期間のホルモン治療、その他にもトラスツズマブをはじめとした分子標的治療、内服抗がん剤やCDK 4/6 阻害剤の内服治療が必要になることがあります。

乳がんの治療中はアロマトラーゼ阻害剤によるホルモン治療により骨粗鬆症になる可能性が高まります。そのためDEXA法による骨密度測定検査ができる体制にしています。骨粗鬆症・脂質代謝異常などの患者さんにも、適した治療を行い、いつでも相談できる乳腺を含めた、かかりつけ医になれるように努めています。乳がん以外にも良性の乳腺腫瘍のフォローアップ、乳腺炎や乳輪下膿瘍など乳腺に関する疾患に関しても治療を行っています。

開院から1周年を迎え近隣の医療機関の皆様をはじめ、先輩技師の方々、連携病院の先生方にもご指導いただき、感謝の気持ちを感じながら日々の診療に携わっています。試行錯誤の毎日ですが、

早期発見には画像検査が重要になりますので今後も技術や知識の研鑽に努めて参ります。何卒ご指導のほどよろしくお願いたします。

最後に当クリニックを紹介する機会を与えて頂き、感謝を申し上げます。



乳房撮影装置：AMULET Innovality



骨密度測定装置：PRODIGY



舛本法生 院長

2022年度 日本診療放射線技師会永年勤続30年・50年表彰報告

日本診療放射線技師会では、診療放射線技師職として国民保健の維持発展に寄与し、30年・50年以上診療放射線技師関連業務に従事した方に対して永年勤続表彰を授与します。県からは、11名の受賞者が決定しました。

永年勤続表彰は、第39回日本診療放射線技師学術大会表彰式（令和5年9月29日：熊本城ホール）にて賞状授与が行われました。

永年の県民への放射線診療・治療のご尽力されたことに心から敬意を表します。受賞された皆さま本当におめでとうございます。

【永年勤続50年表彰】 1名

谷口 金吾 様

【永年勤続30年表彰】 10名

浦辺 亮弘 様 政宗 真次 様 北村 好雄 様 水畑 健吾 様 木谷 孝徳 様
 安部 昌弘 様 畑山 秀貴 様 下土居 一 様 丸山 好世 様 山本 健之 様

※受賞対象者は、日本診療放射線技師会「表彰規程」の要件を満たす方になります。

● 勤続30年表彰

30年以上診療放射線技師業務に従事し、日本診療放射線技師会に入会后15年以上会費を完納している会員の方、推薦の時点で令和3年度の会費を完納している方。

● 勤続50年表彰

勤続30年表彰を受けられ、継続して本会に在籍し、かつ診療放射線技師または診療エックス線技師免許取得後50年を経過した方、推薦の時点で令和3年度の会費を完納している方会費を完納している方。

フレッシューズセミナー2023開催報告

令和5年8月27日(日)12:30より広島大学病院
臨床管理棟3階大会議室にて開催しました。参加

者は29名(会員10名、非会員19名)でした。プログラムは以下の通りでした。

患者さんに伝える話し方 (エチケット・コミュニケーション)	広島県診療放射線技師会 副会長 医療法人社団光仁会梶川病院 中上 康次
みんなで考える感染対策とは	広島県診療放射線技師会 理事 医療法人社団曙会シムラ病院 森 美由紀
医療安全は誰のもの?	広島県診療放射線技師会 理事 広島大学病院 穂山 雄次
胸部単純撮影を総復習しよう	広島県診療放射線技師会 理事 広島はくしま病院 三村 明生
体で覚える気管支解剖・ CTにおける被ばく低減技術	広島県診療放射線技師会 会長 広島大学病院 木口 雅夫
当直で役に立つ救急CTを学ぼう	広島県診療放射線技師会 副会長 JA広島総合病院 山口 裕之
技師会って何のためにあるの	広島県診療放射線技師会 監事 医療法人明和会北広島病院 今田 直幸

フレッシューズセミナー参加者感想

広島赤十字・原爆病院 飯尾 勇哉

今回、広島大学病院で開催されたフレッシューズセミナーに参加させていただきました。診療放射線技師として知っておくべき基礎知識を経験豊かな講師の方々から聞け、非常に勉強になりました。

特に印象深かったのは、患者対応についての講座でした。講義の中での指示ではなく提案形式で患者の協力を促す事や患者に不快感を与えない語尾など、患者の協力を得て円滑な検査を実施する上で必要な事を学びました。患者への言葉選びは、患者本人だけでなく付き添いの家族なども意識して、より丁寧であるべきというのも忘れがちな重要な知識であると感じました。

今年で入職3年目になる私は、今回のセミナーで学んだ事を生かし後輩の見本となる、患者に寄

り添った診療放射線技師になろうと改めて思いました。また、自らの知識や医療従事者としての働き方を見つめ直す良い機会になりました。このような貴重な機会を頂き、講師をはじめセミナー開催に関わった広島県診療放射線技師会の皆様ありがとうございました。

シムラ病院 林 瑞貴

この度はフレッシューズセミナーに参加させていただきありがとうございました。

内容が病院で勤務する上で大切な患者さんとのコミュニケーションのマナーや診療放射線技師として知っておくべきことで構成され、1年目の私でもわかりやすく、この半年間を振り返ることもできました。また他の病院の方との交流を深めることもでき、とても充実した時間でした。

入職してから約半年経ち、一人立ちする時期で不安なこともあります。今回のセミナーを活かして業務に励み、またほかのセミナーにも参加して、勉強させていただきたいと思います。

広島大学病院 與那嶺 孝弥

今回のフレッシューズセミナーでは、診療放射線技師としての必要な患者接遇、医療安全、感染対策、撮影業務の基本を学ぶことができました。参加者は新卒採用者だけでなく1年目から5年目までの広い年代の方々が参加されており、演題の内容も医療従事者としての基本的なものから、普段の臨床現場で活用することができるものなど、経験年数に関係なく参加できるセミナーでした。

特に印象に残ったのは患者接遇についてです。途中で「今からこの中で一人当てたいと思います。」という発言があり、私は何を聞かれるのだろう、何をさせられるのだろうと不安になりました。その後、「当てると言うのはうそです。ですが今のあなたたちの気持ちと患者さんの気持ちは一緒なのですよ。」と言われ、そこで始めて患者さんが検査に対して抱く不安を疑似的に知ることができ、私がこれまでの患者さんへの接遇が本当の意味で患者さんの気持ちを理解した接遇ではなかったことに気がつきました。

その他にも患者さんへの検査の説明は、端的にわかりやすく、また患者さんがリラックスできるような会話も大事であること、セミナー後の業務では患者さんへの説明をより分かりやすい言葉遣いで短く伝えることや、短い時間ではあるが検査内容以外のコミュニケーションも取るようにする

ことを心がけるなど、患者さんの検査に対する不安を以前よりは改善できる放射線技師になれたと思います。

今回のセミナーを通して、診療放射線技師に必要な不可欠な知識を学ぶことができました。この知識を日々の業務の中に活かし、更なる技術や知識の向上を目指して、その他の勉強会やセミナーにも参加していきたいと思います。今回はこのような場を提供して頂きありがとうございました。

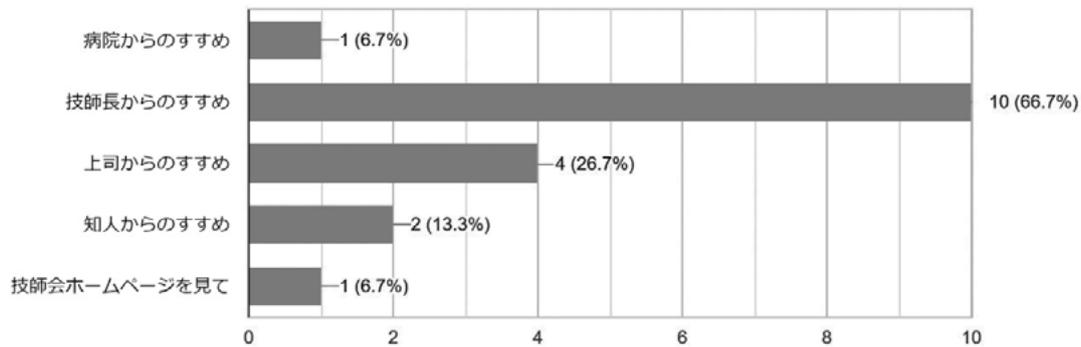


令和5年度フレッシューズセミナー アンケート結果

回答数15 (回答率51.7%)

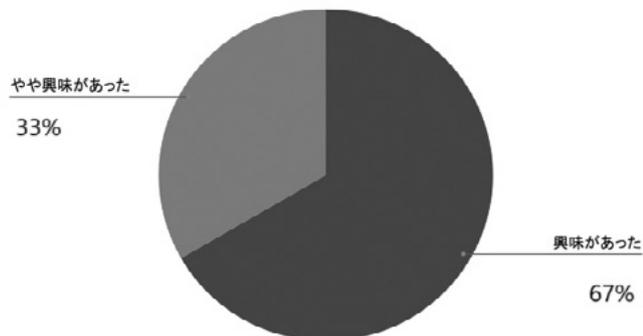
本研修への参加動機を教えてください

15件の回答

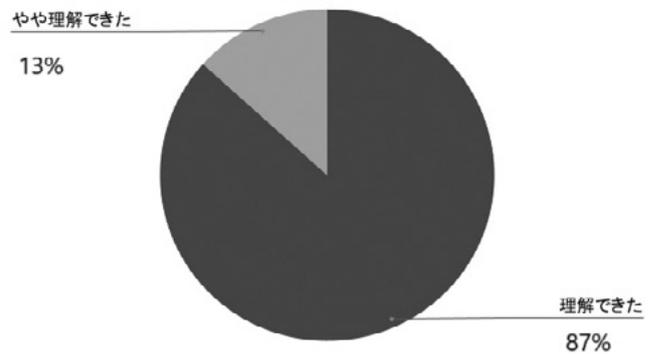


本日の研修内容についてお聞かせ下さい

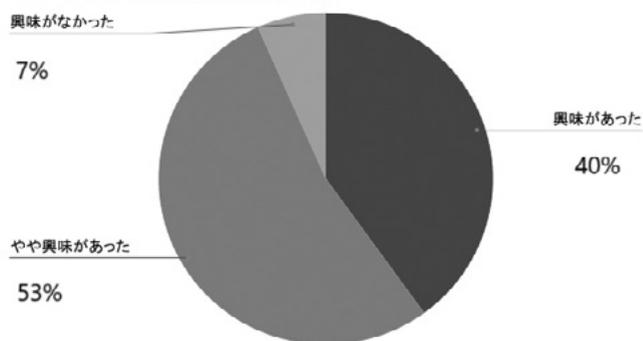
「1. 患者さんに伝える話し方」



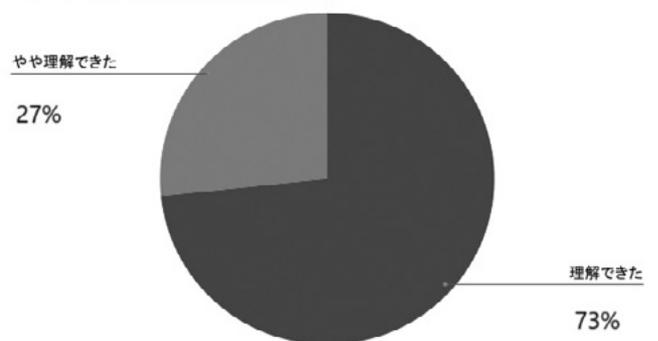
「1. 患者さんに伝える話し方」



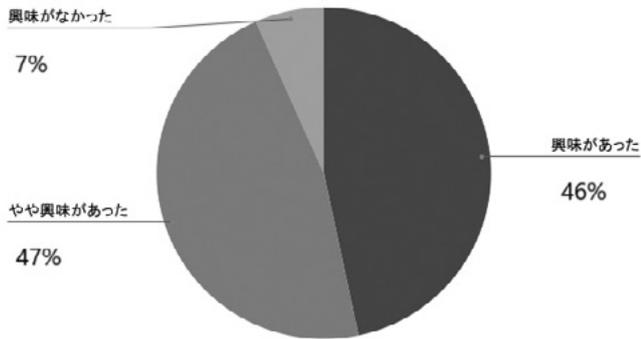
「2. みんなで考える感染対策とは」



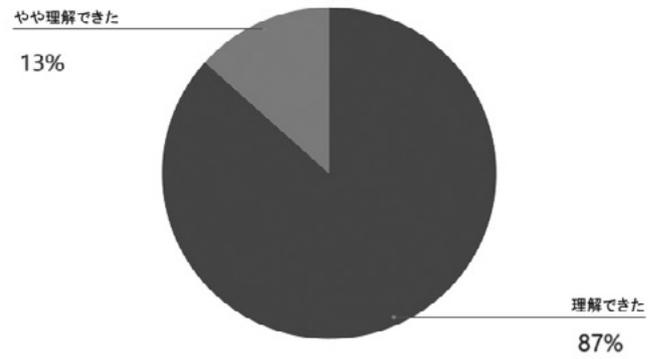
「2. みんなで考える感染対策とは」



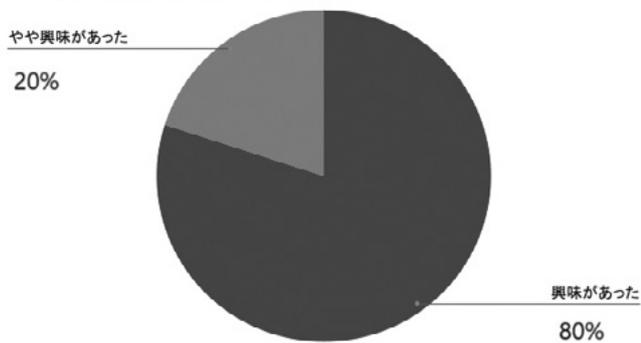
「3. 医療安全は誰のもの？」



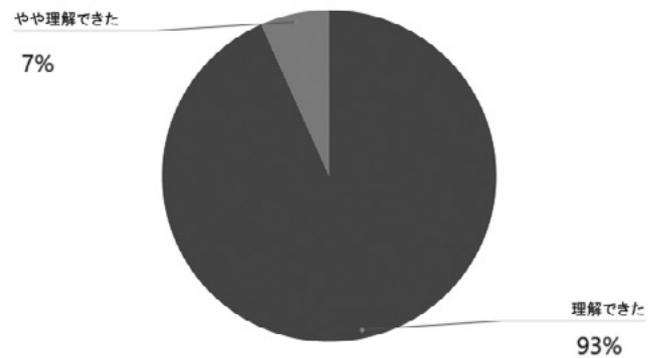
「3. 医療安全は誰のもの？」



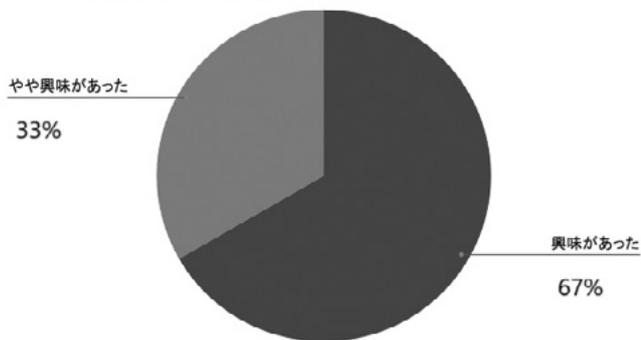
「4. 胸部単純撮影を総復習しよう」



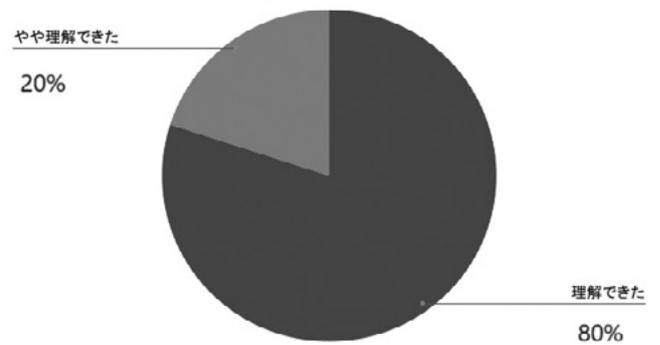
「4. 胸部単純撮影を総復習しよう」



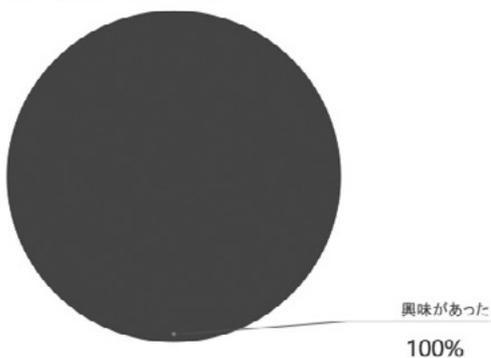
「5. 体で覚える気管支解剖」



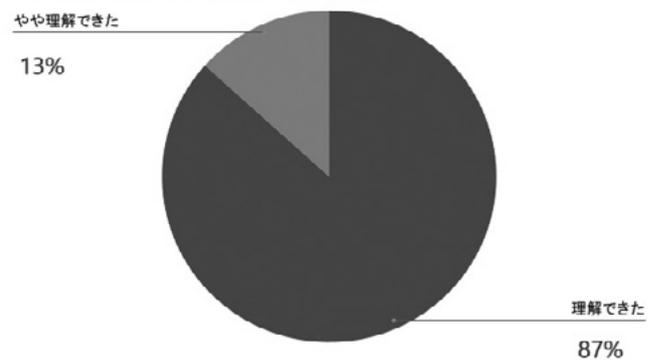
「5. 体で覚える気管支解剖」



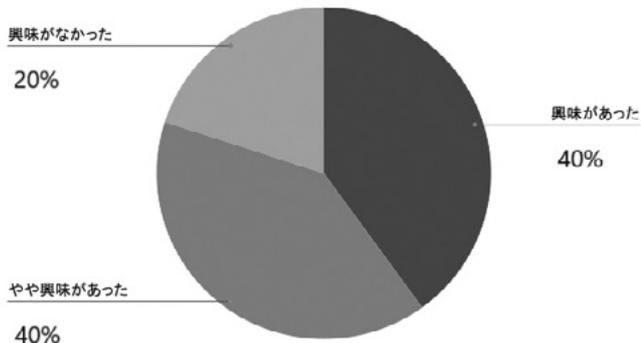
「6. 当直で役に立つ救急CTを学ぼう」



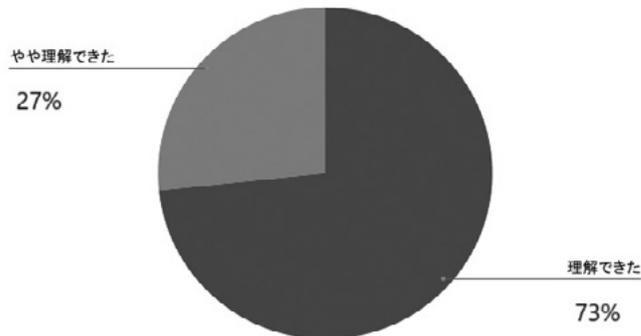
「6. 当直で役に立つ救急CTを学ぼう」



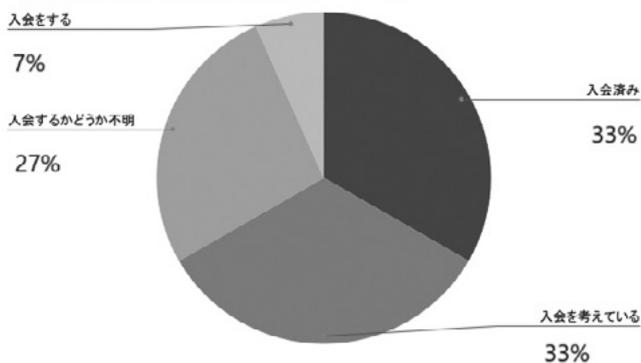
「7. 技師会って何のためにあるの」



「7. 技師会って何のためにあるの」



「広島県診療放射線技師会入会について」



その他：ご意見

この度は忙しい中、ありがとうございました。

私は、このイベント以前から技師会に入っていました。オンラインではなく、何処かに集まって講義を受けたのは初めてでした。実際に技師会で役員をされている方がどのような事を考えておられるのか肌身に感じ、凄く充実した時間でした。また、直接集まる事で交流の機会が増え、そこからの意見交換など、大変貴重な経験が出来ました。

特に、STAT画像報告のお話では、実際にどのような異常があるのかを考える時間があり、「あれは分かりやすいな、何処か変な所があったか？」など実際に現場で考えている様な感じで受けられ、凄く入り込めた講義でした。

また、この様な機会が有りましたら、積極的に参加して行きたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

令和5年度 第1回研修会報告

JA広島総合病院

理事 池田 将敏

令和5年6月24日(土)13:20～広島大学病院臨床管理棟3階大会議室にて、令和5年度広島県診療放射線技師会第1回研修会が開催されました。今回の研修会は、新型コロナウイルスも5類に位置付けられ感染状況も落ち着いてきたことから、会場参加ならびにウェビナーを併用した開催となりました。参加登録は、当日の会場とWEBを合わせると154名でした。

演題1は「大規模災害時における診療放射線技師の役割」と題して神戸赤十字病院/兵庫県災害医療センター放射線課長兼放射線係長 日本災害医学会災害医療ロジスティクス検討委員会委員長 中田 正明先生にご講演いただきました。中国地方での活動では、平成30年7月豪雨災害に対して、岡山県庁・岡山県備中保健所にて、兵庫県災害医療コーディネーターチームとして、岡山県保険医療調整本部 本部支援活動及び、倉敷地域災害保険復興連絡会議本部支援活動等災害現場での活動を踏まえて、災害支援認定放射線技師の紹介、診療放射線技師による派遣型災害支援のあり方、被災地でのX線装置の必要性について講演され非常に参考になりました。演題2は「ちょっと掘り下げて理解する胸部画像～一般撮影からポータブル・CTまで」と題して日立総合病院放射線技術科MR係主任 岡 裕之先生にご講演いただきました。臨床現場での胸部座位撮影に再現性が低いことの指摘について、ポータブル撮影では無理に座位ではなく仰臥位にて鼻から息を吸って頂くことによって、患者は腹式呼吸になり横隔膜が下がり、肺野観察領域を担保できます。CTでは息が吸えなさそうであれば、膝を立てて鼻から吸気撮影することで同様の撮影ができます。簡単ではありますが、とても参考になる事例紹介でした。講演3は「現場で役立つ画像診断豆知識～早期診断につなげるために～」と題して済生会広島病院放射線科主任医長 秋山 直子先生にご講演いただきました。魚の骨や薬袋など誤飲をし

てこられた患者さんについて、「誤飲した同様の物が近くにあれば病院へ持ってきてほしい」それをCTで撮影することで異物のCT値を観察し、頭に思い描くことが出来るそうです。また、薬袋などは、実際にCTで数種類撮影していて、例えばポリプロピレンシートはCTで観察不可、等の実撮影に基づく知見をご教授いただきました。先生は「なにより患者さんの状態で気が付いた異変があったら教えてほしい。それが読影する補助につながる時もあるので何でもアドバイスしてほしい」と言われていたのが印象的でした。読影されている先生は必死にPCと向きあっています。われわれも必死に撮影しています。立場関係なく積極的な会話の中で読影のヒントがあるので、質問することの重要性が理解できた講演内容でした。



日立総合病院放射線技術科MR係主任 岡 裕之先生



済生会広島病院放射線科主任医長 秋山 直子先生

令和5年度 第2回研修会報告

社会医療法人千秋会井野口病院
理事 戸塚 功二

令和5年9月10日(日)に広島大学病院 凌雲棟 R404講義室にて令和5年度第2回研修会がハイブリッド形式で開催されました。今回の研修会はSTAT画像報告をテーマとした内容で、参加者は会場23名、Web151名でした。

最初のセッションは県内の医療施設を代表して広島市立北部医療センター安佐市民病院 放射線技術部 吉崎 惇一 先生と日本鋼管福山病院 放射線科 永見 卓也 先生にご講演頂きました。それぞれ「STAT画像報告への取組」「当院でのSTAT画像報告症例集」と題したお話しでした。両施設とも科内でSTAT画像報告の明確なルールがまだ整備されていないとの事でしたが、日々の撮影の中で遭遇した緊急度の高い症例をたくさん提示して頂きました。特に印象的だったのはCVカテーテルがちぎれて心室内に迷入しているのを偶然CTで見つけた症例でこれを見つけて報告されたスタッフはレベルが高いなと思いました。また全く症状のない肺動脈塞栓症を見つけた事例などの紹介があり、ただ漫然と検査をするのではなく常に異常はないだろうかとモチベーション高く取り組まれている姿勢が伺えました。さらに血性腹水であることをアピールするためにCT値を測定する、大動脈解離を疑わせるアーチファクトを除外するためにローテンションタイムを短くするなど技師ならではの取り組みも話されました。放射線科医が勤務する病院とそうでない病院での取り組みの違いや、問題点にぶつかりながらも日々患者のために努力されている両施設の姿勢が印象的でした。

次のセッションでは「中小規模病院で構築したSTAT画像報告システムについて」と題して昭和大学横浜市北部病院 放射線技術部 技術主事片桐 江美子 先生にご講演頂きました。前半は以前勤務されていた和泉市立総合医療センターでのLINE WORKSを利用した読影補助のための教育システムについてお話しされました。若手の技

師を多く抱える放射線科でいかに押し付けにならず多くのスタッフを巻き込んでSTAT画像報告に取り組むのかを悩まれながらも放射線科医の協力も得ながらシステムに落とし込んでいったプロセスが非常によくわかりました。多くの施設のヒントになったのではないかと思います。後半では今年から勤務されている昭和大学横浜市北部病院を含めた系列病院でのSTAT画像報告の現状の紹介がありました。報告書面が統一され口頭での報告にはSBARを用いるなどしっかりとしたルールが確立されているとの事でした。その中で片桐先生がこれからどの様な取り組みをされるのか大変興味を持ちました。今後のご活躍に期待したいと思います。

最後のセッションでは「放射線診療の質的向上をめざして～STAT画像を含めた検査室からの発信～」と題して広島市立広島市民病院 放射線診断科 主任部長 飯田 慎 先生にご講演頂きました。先生からは医療安全の観点で放射線診療、画像診断についてお話を頂きました。先生が強くおっしゃられたのは、目的を明確にした検査の実施という事でした。装置のスペックが上がり制限なく詳細な検査が実施できる現在、本当にその範囲の撮影が必要なのか、造影が必要なのか、もっと言えばその検査自体必要なのかという思考を常に働かせる必要性を訴えられました。また、検査側（放射線科あるいは診療放射線技師）に検査の目的をしっかりと伝えることが医療安全の観点からも医療の質の観点からも重要であると話されました。現場の臨床医に対してのメッセージではありますが、我々診療放射線技師にも投げかけられた言葉と感じました。技師として対応が難しい問題ですが、病院全体での取り組みに変えていかなければならないと感じました。また、造影剤の副作用の問題や造影剤腎症のリスクなど患者にしっかり説明して同意を得ることの大切さも話されました。同意書にサインをもらえばそれで良しという

風潮に警鐘を鳴らされておられました。先生のお話はSTAT画像報告だけでなく現在の放射線診療、検査を医療安全の観点から見た重要なご指摘でした。

今回の研修会ではSTAT画像報告をテーマとした内容でしたがどの医療施設にも参考になる実りある内容だったと思います。ご講演をいただいた先生方、座長の労をお取りいただいた先生方、準備をされた理事の皆様がこの場を借りて感謝を申し上げます。



広島市立北部医療センター安佐市民病院 放射線技術部
吉崎 惇一 先生



日本鋼管福山病院 放射線科 永見 卓也 先生



昭和大学横浜市北部病院 放射線技術部 技術主事
片桐 江美子 先生

第33回広島県消化管撮影研究会報告

広島国際大学
田村 隆行

2023年7月29日に、2019年夏以来4年ぶりの現地開催となった広島県消化管撮影研究会が開催されました。参加者は54名で、コロナ禍以前の70名超には及ばないものの、外気が35度を超す酷暑の中、熱心な方々にご参加いただき、徐々にコロナ前の通常モードに戻りつつあることを喜ばしく感じました。

コロナ禍以来、オンライン開催の勉強会が主流となっており、消化管に関するオンライン研究会も頻繁に行われていますが、今回は現地開催での直接の意見交換などの重要性を考慮し、「現地開催ならでは」をテーマに企画しました。

最初の演題は、日本鋼管福山病院の石川祐三先生による『胃透視にかかわる基本事項』でした。まず初めにクイズ形式の問題が配られ、筆記試験しながら、会場ではカリカリとペンを走らせる音が響きました。自分たちでじっくり考えた後、問題に対する解説が行われ、正解できたところは復習として、わからなかった点も学び直しができ、参加型の楽しい企画でありました。

2演題目は、広島県地域保健医療推進機構の廣段達彦先生に『知って得する撮影手技』というテーマでご講演いただきました。臨床で役に立つ細かい撮影テクニックについて、動画を用いながら説明され、ほんの少しの工夫で描出範囲が大きく変わることが示され、参加者にとって有意義な内容であったと思います。

3演題目は、「ワークショップ 胃透視座談会」と称し、胃透視のエキスパート数名が実際の症例を読影しながら、診断に至るまでのストラテジーを生でご覧いただきました。会場からも、色々な質問や意見が出て、オンラインでは難しい意見のやり取りが面白い企画となったと考えております。

今回の研究会では、久々に参加者が直接対面で意見交換するという機会を提供できたことを嬉しく思います。今後もオンラインと現地開催の研究会が相互に補完し合いつつ、消化管撮影に関して

参加者のニーズに応えられるような研究会を企画できるよう努力してまいりたいと考えております。次回も多くの皆様のご参加をお待ちしております。



広島県の告示研修の進捗状況の報告

広島大学病院

理事・告示研修ファシリテーター 穂山 雄次

令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について」が厚生労働省医政局長より発出され、指定する研修として「診療放射線技師の新たな業務範囲の見直しに伴う告示研修」が全国で一斉にはじまり2年が経過しようとしています。広島県での告示研修は現在まで14回開催され547名の方が修了されています。

広島県で開催した告示研修の受講者数と内訳をグラフで示しています。広島県内からは341名（62%）県外からは206名（38%）が受講され、開催県であるにもかかわらず中四国の近隣県や東京都・大阪府・福岡県など全国から受講され4割近くは県外の方となっています。

告示研修の実施期間は5年間ですが、令和3年度までに診療放射線技師養成課程の履修を開始し、令和6年度の診療放射線技師国家試験を受験する者は、診療放射線技師国家試験の出願するにあたり、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修を受けることとなっていますので、2年

後にはカリキュラムで新たな業務を担う研修を受けた診療放射線技師が就職されます。

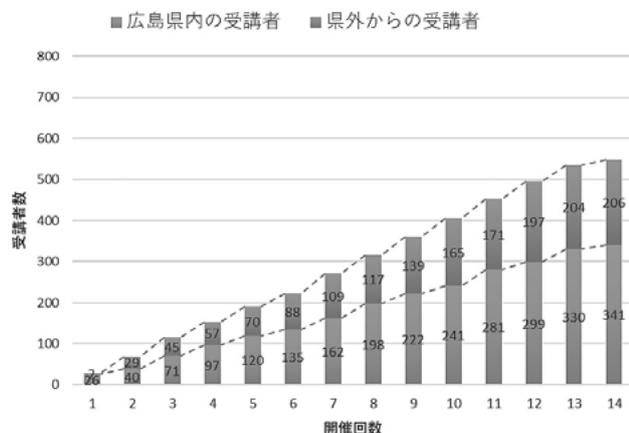
今後の実技研修の開催は、12月16日(土)・17日(日)、令和6年2月17日(土)・18日(日)会場は広島大学病院です。告示研修は基礎研修と実技研修からなり、基礎研修では700分のオンライン講義の視聴と確認試験を実施し修了しなければ実技研修の受講申し込みができません。

研修の日程や受講方法等については、日本診療放射線技師会会誌ならびに本会ホームページをご参照ください。

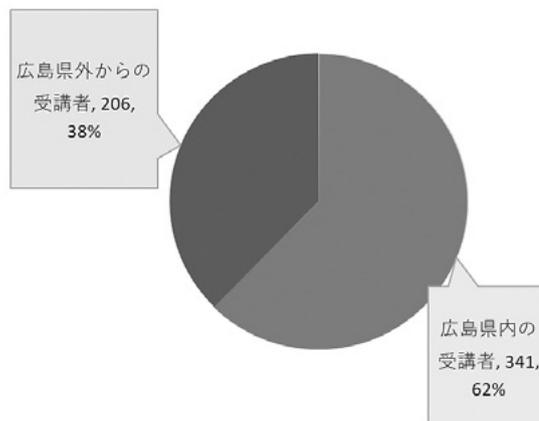
来年度も広島県では8回の開催を計画しております。中四国では岡山県・愛媛県・香川県・高知県で4回、山口県3回、鳥根県・鳥取県・徳島県で2回が予定されております。

各県での告示研修が最後となる令和7年度には駆け込みの参加で申し込みが増加すると予想されますので、広島県診療放射線技師会会員の方は、早めに広島県での実技研修をお願いします。

広島県開催 告示研修の受講者数



広島県開催 告示研修受講者の内訳





(公社)広島県診療放射線技師会 ソフトボール大会報告



東広島支部理事 荒木 真悟

ついにその時は来た！4年ぶりに第46回大会が開催される

新型コロナウイルスが流行して今年で4年目を迎えたが、3月13日には屋内・屋外を問わずマスク着用を個人の判断に委ねることになり、5月8日には感染症法上の位置付けが2類から5類に引き下げられ、新型コロナウイルスによる支配が大幅に緩和、今年はすんなり大会が開催できると甘く考えていました。しかし現実は厳しく、例年参加していたチームからは、「メンバーが揃わない」、「ソフトボール大会に対するモチベーションが下がっている」など、3年連続中止となった影響が大きく表れていました。開催3週間前で参加が見込めたのは6チーム、もし今回参加チームが少ないという理由で中止になれば、来年度も同じ結果となり、さらにモチベーションが下がる、参加チームが減るといった悪い流れによってソフトボール大会が消滅してしまう可能性も考えられました。その為、今回は少数チームでも絶対開催するという気持ちが強くありました。その後、開催に賛同してくれた2チームが頑張ってもらってメンバーを招集して参加してもらえらることになり、最終的に8チームという例年の半分以下のチームでの開催となりました。

4年ぶりの開催の為、怪我人は多く出ないか、チームが少ないが盛り上がるのか、など不安に思う事はありましたが、始まって見ればそんな心配もどこやらでした。マスクを外して声を掛け合い、打って、走って、転んで、笑って、皆さんがソフトボール大会に熱中する姿が飛び込んで来ました。私もソフトボール大会の楽しさを4年ぶり実感しました。意外にも女性の参加者も多く、経験値が少ないため技術面では男性に劣るが度胸は男性顔負けのプレーをしているイケてる女子ばかりでした。

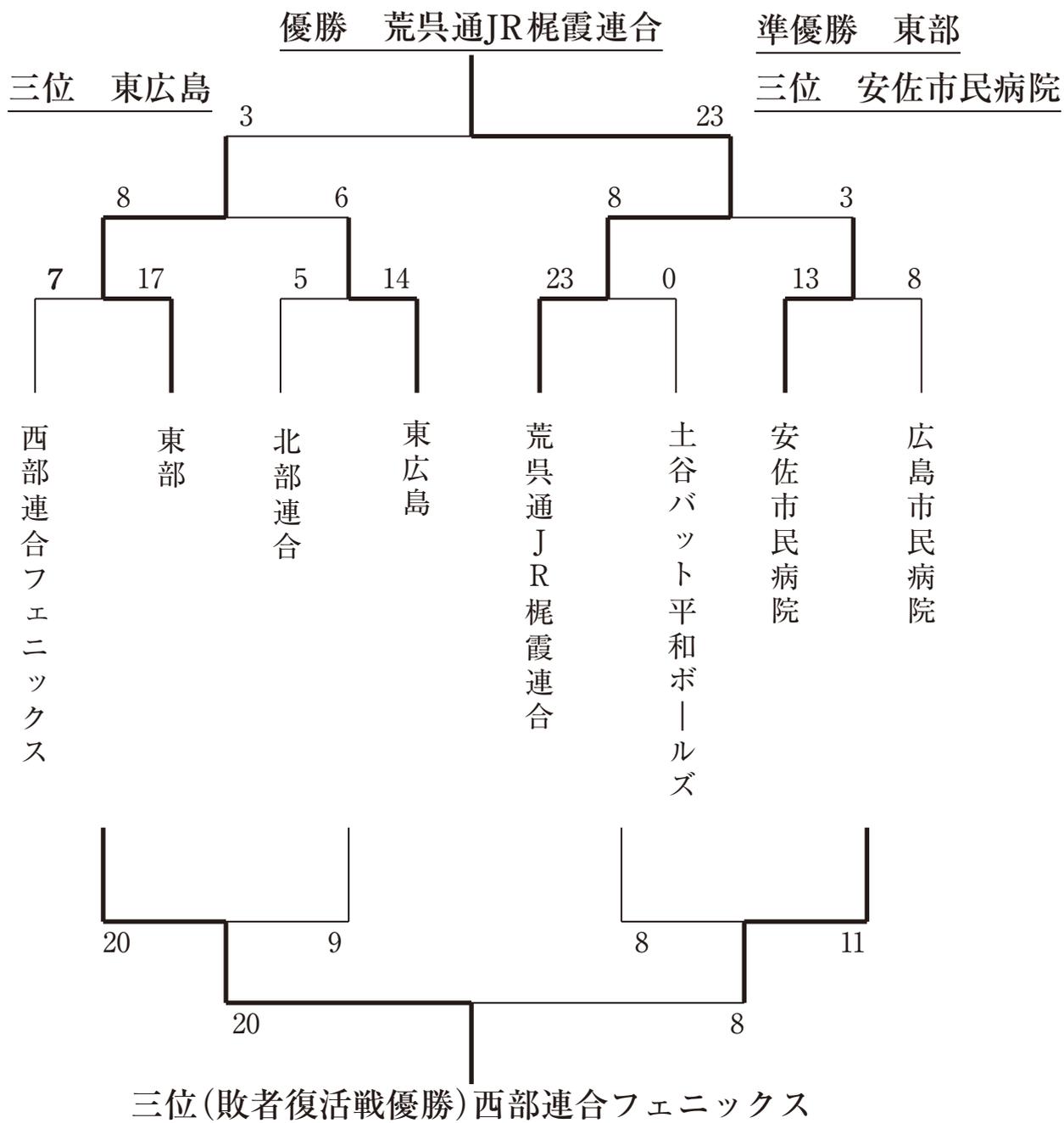
試合結果は、打線と守備が安定した東部チームと、とにかく打ちまくる強力打線の荒呉通JR梶霞連合が決勝まで勝ち進み、終始疲れ知らずの強力打線だった荒呉通JR梶霞連合が4年ぶり大会を制しました。敗者復活戦では、4年ぶりの開催で眠っていたフェニックスが、いつの間にか目を覚まし底力を見せて敗者戦を制しました。

参加したチーム名を見直すと、例年と微妙に異なっているチームが見られます。これは人数が集まらないため、他の方とチームを組み連合チームとして参加してくれたからです。もし今回人数が足りなくて諦めたチームの方がいれば、連合という形で参加して頂くのも一つの手かも知れません。

今回参加して頂いた皆さまのお陰で第46回大会を無事開催する事ができ大変感謝しています。ソフトボール大会は、勝つためにチーム一丸となって戦う事も楽しいのですが、何より交流を深める場として活用して頂けたら楽しい仲間が増えるはずで、第47回大会に向けて準備を進めて行くので、是非皆さまの参加をお待ちしています。



第46回 広島県診療放射線技師会ソフトボール大会結果







レントゲン週間イベント2023報告

社会医療法人千秋会井野口病院

理事 戸塚 功二

2023年11月5日(日)にシャレオ中央広場にてレントゲン週間イベントが開催されました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い2020年から中止していた超音波による骨密度測定体験が4年ぶりに復活し、212名の方に参加をしていただきました。また今回は富士フィルムメディカル様からマンモグラフィの高精細モニターをお借りしてフィルムと共にマンモグラフィ写真の展示を行いました。他には例年と同様に風船配布、3Dワークステーションの展示、面白レントゲンコーナー、パネル展示を行いました。日曜日という事も多くの

市民の方に立ち寄っていただき放射線についての説明や我々診療放射線技師の業務について説明を行いました。また、広島県が推進するがん検診推進キャンペーンも併せてアピールをさせていただきました。

今回も各病院から30名の方にスタッフとして参加頂きました。日曜日の貴重な時間に協力して下さった皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。また、3Dワークステーション、マンモビューワ、骨密度測定装置の貸し出しにご協力いただきました企業並びにご担当者様に厚く御礼申し上げます。



レントゲン週間に参加して

医療法人社団光仁会 梶川病院 石川 優也

紙屋町シャレオにて行われたレントゲン週間に参加させて頂きました。私は技師になって以来、公の場で一般の方と接するイベントに参加した事が無かったため、大変緊張しました。今年は、昨年コロナの影響で中止していた骨密度測定検査も復活し、またおもしろ写真展、骨粗鬆症リスク検査、ポスター掲示などがあり、自分でも立ち止まってじっくり読みたいくなるような展示ばかりでした。私は、風船配りや骨密度検査を担当させて頂き、老若男女様々な方に接することができました。特に骨密度検査では、質問をしてくださる方や心配していることを教えて下さる方など、普段一般の方がどのような事に疑問や関心を持っているか知ることができました。骨密度を測定される方は高齢の女性が多く、心配されている方の多く

は以前から骨密度に興味がある方が多い印象を受けました。しかし、若い男性、女性の方でも興味を持ち、検査を受けて下さる方がたくさんいて、このイベントが、市民の方に興味を持つきっかけになると感じました。

また、このイベントを通して他病院の技師さんと交流する事もできました。新卒で入社して以来、自分の技師としての深達度を知る機会というのは少なく、自分が今どのレベルにあるのかを知る事が出来ました。是非、次回以降も自分から話しかけ交流を広げて行けたらと考えました。

通して、レントゲン週間に参加して大変有意義で実りのある時間を過ごすことが出来ました。来年も参加する機会がありましたら参加したいです。また、まだ参加したことがない方や新卒の方には是非参加して頂きたいイベントであると思いました。



レントゲン週間

シムラ病院 放射線科 山下 琉斗

この度はレントゲン週間に参加させていただきありがとうございました。

しっかりとした感染対策の下、骨密度測定の体験による骨粗骨症の骨折のリスク予想や、パネル展示やおもしろX線写真の展示、お子様への風船配布などにより多くの方が来場されました。

他の病院の方とも交流を行うことができ充実した時間を得ることができました。

午前中だけの参加でしたが、放射線検査や放射線治療、放射線技師の認知を高め、がん検診や健康診断を積極的に行ってもらえるようにする素晴らしいイベントであったので、また来年も参加したいと思いました。



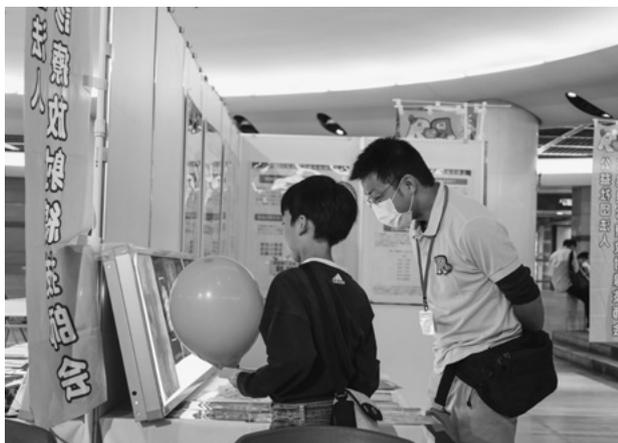
レントゲン週間感想文

広島市民病院 濱井 可奈

今回、はじめてレントゲン週間に参加させていただきました。

実際に来てくださった方とお話をしていると、放射線というものや診療放射線技師という職業は一般の方にとって身近な存在ではないのだと感じることがありました。この事を通じ、自分が普段現場で行っている説明は患者さんにとっても馴染みのある言葉で理解しやすい説明なのかどうかを考え直すことができました。

また、今回老若男女問わずたくさんの方に来場していただき、このようなイベントは放射線やそれを扱う診療放射線技師を広く知ってもらいたい機会であると思いました。少しでも私たちが身近に感じ患者さんが安心して検査を受けられるよう、機会があればまたスタッフとして参加したいです。





相互扶助の申請について

結婚、出産

結婚は会員のみの場合で、祝電及び5,000円の給付を受け取ることができます。

出産は会員の第1子のみで、3,000円の給付を受け取ることができます。

死亡

会員及び会員の配偶者は、弔電、花輪及び10,000円。会員の実父母子は、弔電、及び3,000円。

災害

一律10,000円のお見舞いの給付があります。(被災証明書の提出が必要)

相互扶助の申請は、支部理事経由で届出をいたします。ご自身が所属する支部の理事へ早めに申請のご連絡をしていただくようお願いいたします。届出期限は当該年度までです。ただし、やむを得ない事情により提出が遅延した場合は前年度まで受け付けます。

広島県診療放射線技師会 支部理事連絡先

支部名	理事	所属	連絡先	メールアドレス
西部支部	池田 将敏	J A広島総合病院	0829-36-3111	ikedamasatoshi99@gmail.com
広島中央支部	小村 哲也	医療法人社団おると会 浜脇整形外科病院	082-240-1166	kochari33@yahoo.co.jp
	三村 明生	広島はくしま病院	082-224-5314	toypypan@yahoo.co.jp
北西山縣支部	富久 昇	日比野病院	082-848-2357	tomiq@sunny.ocn.ne.jp
南東安芸支部	光本 勢人	済生会広島病院	082-884-2566	hart.mitsumoto@saiseikai.com
呉支部	山本 健之	呉市医師会病院	0823-22-2321	yamamoto_ken@kure.hiroshima.med.or.jp
福山支部	畑山 秀貴	公立学校共済組合 中国中央病院	084-970-2121	hatayama-hideki@kouritu-cch.jp
	三村 尚輝	福山市民病院	084-941-5151	gonnta_m_house@hotmail.com
北部支部	安井 哲士	庄原赤十字病院	08247-2-3111	t.yasui@shobara.jrc.or.jp
東広島支部	荒木 真悟	土肥整形外科病院	0824-22-2156	go-araki@qk2.so-net.ne.jp
尾三支部	塚本 友勝	J A尾道総合病院	0848-22-8111	tsuka_ja@yahoo.co.jp

会費の免除の申請について

日本診療放射線技師会（以下JART）への申請が必要です。JARTホームページより情報システムにログインし「会費の免除を申請する」から手続きを行なってください。出産・育児・介護・海外勤務などについて、次年度の会費が免除されます。

公益社団法人広島県診療放射線技師会 支部分類

No.	支 部	法 人 名	医療機関名
1	広島中央	グランドタワーメディカルコート	ライフケアクリニック
2			八丁堀脳外科
3			広島中央健診所
4			医療法人土本病院
5		医療法人社団ヤマナ会	広島生活習慣病・がん健診センター幟町
6			林病院
7			中央通り乳腺検診クリニック
8			ひがき乳腺クリニック
9		医療法人社団仁鷹会	たかの橋中央病院
10			一ノ瀬病院
11		中国電力株式会社	中電病院
12		医療法人三和会	おおうち病院
13		医療法人社団おると会	浜脇整形外科病院
14			メディックス広島脳ドッククリニック
15		医療法人財団愛人会	河村内科消化器クリニック
16			おおうち総合健診所
17			医療法人健康倶楽部
18			メディックス広島健診センター
19		広島原爆障害対策協議会	健康管理・増進センター
20		医療法人社団生和会	広島中央リハビリテーション病院
21			翠清会梶川病院
22		国家公務員共済組合連合会	広島記念病院
23		国家公務員共済組合連合会	吉島病院
24		医療法人社団曙会	シムラ病院
25			藤井病院
26		地方独立行政法人広島市立病院機構	広島市立舟入市民病院
27			ふないり脳クリニック
28			広島平和クリニック
29		地方独立行政法人広島市立病院機構	広島市立広島市民病院
30			広島赤十字・原爆病院
31		一般財団法人	広島県環境保健協会
32		医療法人あかね会	土谷総合病院
33		医療法人社団生和会	広島はくしま病院
34		医療法人社団慈恵会	いまだ病院
35			炭田内科胃腸科病院
36		医療法人社団公仁会	横殿順記念病院
37			長崎病院
38		医療法人社団光仁会	梶川病院
39			福島生協病院
40		医療法人広和会	福馬外科病院
41	南東安芸	公益財団法人	広島県地域保健医療推進機構
42			宗盛医院
43			済生会広島病院
44			太田川病院
45			広島第一病院
46			山崎病院
47		医療法人	おかもと整形外科クリニック
48			ワカサ・リハビリ病院
49			榎坪病院
50			森整形外科
51			J R広島病院
52		広島県立	広島がん高精度放射線治療センター
53			のぞみ整形外科スタジアム前クリニック
54			あずまクリニック放射線科内科
55		医療法人社団まりも会	ヒロシマ平松病院
56			ひろしま駅前乳腺クリニック

No.	支 部	法 人 名	医療機関名	
57	南東安芸		寛田クリニック	
58		医療法人	新でしお病院	
59		医療法人いずみ会	藤井循環器内科	
60			松田病院	
61			さとう脳神経外科クリニック	
62			真田病院	
63			広島シーサイド病院	
64		医療法人社団あやめ会	福原整形外科医院	
65			広島みなとクリニック	
66			大瀬戸リハビリ整形外科	
67			比治山病院	
68			霞クリニック	
69			広島厚生病院	
70			塩田病院	
71			山本整形外科病院	
72			山本整形外科クリニック	
73			県立広島病院	
74			広島大学病院	
75			府中みくまり病院	
76			太田整形外科・大成呼吸器クリニック	
77			マツダ株式会社マツダ病院	
78			河島脳外科クリニック	
79			金谷整形外科クリニック	
80			南海田病院	
81			山本整形外科病院	
82		医療法人恒和会	松石病院	
83			東部健診センター	
84			広島市医師会運営・安芸市民病院	
85			瀬野白川病院	
86		医療法人せのがわ	瀬野川病院	
87		西部		のぞみ整形外科ヒロシマ
88				生協さえき病院
89				和光整形外科クリニック
90			医療法人崇光会	山村整形外科
91	医療法人社団誠友会		セントラルクリニック	
92			ながお脳神経外科クリニック	
93			養神館病院	
94			石原脳神経外科病院	
95	医療法人社団初仁会		松田病院	
96	医療法人社団一陽会		原田病院	
97			ナカムラ病院	
98	医療法人社団朋和会		西広島リハビリテーション病院	
99			広島グリーンヒル病院	
100			五日市記念病院	
101	医療法人社団共愛会		己斐ヶ丘病院	
102			荒木脳神経外科病院	
103			アルパーク検診クリニック	
104			広島パークヒル病院	
105	医療法人社団玉章会		力田病院	
106	医療法人社団更生会		草津病院	
107			永田クリニック	
108	医療法人社団		加川整形外科病院	
109			廿日市野村病院	
110			かわごえクリニック	
111	医療法人ハンス		宮内総合クリニック	
112	医療法人あかね会		阿品土谷病院	
113			アマノリハビリテーション病院	
114			廿日市記念病院	

No.	支 部	法 人 名	医療機関名	
115	西部	医療法人社団友和会	友和病院	
116			佐伯中央病院	
117		広島県厚生農業協同組合連合会	広島総合病院	
118			大野浦病院	
119		医療法人社団ヤマナ会	広島生活習慣病・がん健診センター大野	
120		医療法人社団	おだ整形外科クリニック	
121			メープルヒル病院	
122		独立行政法人国立病院機構	広島西医療センター	
123		医療法人社団親和会	大和橋医院	
124		独立行政法人	造幣局広島支局診療所	
125			広島県西部厚生環境事業所保健所	
126		北西山縣	医療法人社団恵愛会	安佐病院
127				サカ緑井病院
128				緑井脳神経外科
129			医療法人社団聖愛会	ぎおん牛田病院
130	医療法人広島ハートセンター		広島心臓血管クリニック	
131	広島医療生活協同組合		広島共立病院	
132			山口整形外科病院	
133			野村病院	
134			すぎたクリニック	
135			妹尾病院	
136			コムラ病院	
137			今井整形外科クリニック	
138			原田整形外科病院	
139	医療法人社団仁和会		児玉病院	
140			長久堂野村病院	
141	地方独立行政法人広島市立病院機構		広島市立北部医療センター安佐市民病院	
142			北広島町豊平病院	
143			北広島病院	
144	医療法人社団慶寿会		千代田中央病院	
145			千代田病院	
146			大朝ふるさと病院	
147			日比野病院	
148	地方独立行政法人広島市立病院機構		広島市立リハビリテーション病院	
149			安芸太田病院	
150			高陽中央病院	
151			高陽整形外科クリニック	
152	医療法人社団		いでした内科・神経内科クリニック	
153			谷川脳神経外科	
154			メリィホスピタル	
155			広島さくら整形外科	
156	医療法人奏会		マキツボ整形外科クリニック	
157			安佐医師会病院	
158	北部			藤野整形外科医院
159				庄原赤十字病院
160				備北ななつか病院
161			医療法人ながえ会	庄原同仁病院
162			医療法人微風会	ビハーラ花の里病院
163				山田整形外科医院
164			一般社団法人三次地区医師会	三次地区医療センター
165			医療法人微風会	三次神経内科クリニック花の里
166				松尾整形外科リハビリクリニック
167				医療法人新和会三次病院
168			市立三次中央病院	
169		医療法人社団増原会	東城病院	
170		医療法人社団光仁会	こぶしの里病院	
171			庄原市立西城市民病院	
172		医療法人社団八千代会	八千代病院	

No.	支 部	法 人 名	医療機関名
173	北部	広島県厚生農業協同組合連合会	吉田総合病院
174			こやま整形外科・内科クリニック
175	呉	医療法人緑風会	ほうゆう病院
176			青山病院
177			呉みどりヶ丘病院
178			呉芸南病院
179		独立行政法人国立病院機構	呉医療センター
180			呉整形外科クリニック
181		医療法人社団中川会	呉中通病院
182			マッターホルンリハビリテーション病院
183			藤原脳神経外科クリニック
184			大矢整形外科病院
185		医療法人社団永楽会	前田病院
186		医療法人社団悠仁会	後藤病院
187		一般社団法人呉市医師会	呉市医師会病院
188		医療法人社団豊和会	豊田内科胃腸科
189		医療法人社団薫風会	横山病院
190			たまき整形外科
191		独立行政法人労働者健康安全機構	中国労災病院
192			川西整形外科医院
193			ふたば病院
194		医療法人社団有信会	呉記念病院
195			公立下蒲刈病院
196		一般財団法人広島結核予防協会	住吉浜病院
197			木村胃腸科病院
198		医療法人飛翔会	松田脳神経外科
199		社会福祉法人恩賜財団済生会支部	広島県済生会済生会呉病院
200		医療法人健応会	呉やげやま病院
201		医療法人社団仁風会	青木病院
202		医療法人社団吉田会	吉田病院
203		医療法人社団はまい会	大君浜井病院
204		医療法人社団大谷会	島の病院おおたに
205	国家公務員共済組合連合会	呉共済病院	
206		自衛隊呉病院	
207		にいたにクリニック	
208	医療法人明笑会	やすもとクリニック	
209	東広島	医療法人楽生会	馬場病院
210		医療法人社団仁慈会	安田病院
211		国家公務員共済組合連合会	呉共済病院忠海分院
212		医療法人社団ヤマナ会	東広島記念病院
213			木阪病院
214		社会医療法人千秋会	井野口病院
215			西条中央病院
216		医療法人社団葵会	本永病院
217			のぞみ整形外科クリニック
218		医療法人社団ヤマナ会	東広島整形外科クリニック
219		医療法人	かわの医院
220		医療法人大和会	西条ときわクリニック
221		広島県立	障害者リハビリテーションセンター
222		独立行政法人国立病院機構	東広島医療センター
223		医療法人	大森整形外科
224			うたのはら整形外科クリニック
225		医療法人好縁会	下山記念クリニック
226			土肥整形外科病院
227		医療法人社団葵会	八本松病院
228			県立安芸津病院
229			小林整形外科クリニック
230		医療法人社団葵会	AOI広島病院

No.	支 部	法 人 名	医療機関名
231	東広島	独立行政法人国立病院機構	賀茂精神医療センター
232			山田脳神経外科クリニック
233			ますもと乳腺クリニック
234			広島大学保健管理センター
235			広島国際大学
236	尾三	医療法人社団啓卯会	村上記念病院
237		医療法人社団神田会	木曾病院
238		医療法人社団宏知会	青山病院
239			住元整形外科医院
240		医療法人社団重松会	松本病院
241			尾道市立市民病院
242		医療法人社団	坂上整形外科クリニック
243		医療法人	吉原胃腸科外科
244		医療法人社団博和会	得本医院
245			公立みつぎ総合病院
246			公立世羅中央病院
247		一般社団法人因島医師会	因島医師会病院
248		日立造船健康保険組合	因島総合病院
249		医療法人社団回生会	永井医院
250		広島県厚生農業協同組合連合会	尾道総合病院
251		医療法人大慈会	三原病院
252		医療法人清幸会	三原城町病院
253		医療法人杏仁会	松尾内科病院
254		医療法人社団昭仁会	中林整形外科
255		医療法人宗斉会	須波宗斉会病院
256		一般社団法人三原市医師会	三原市医師会病院
257		医療法人社団	戸谷整形外科医院
258		社会医療法人里仁会	仁生病院
259			三原赤十字病院
260		社会医療法人里仁会	興生総合病院
261			山本病院
262			上野整形外科
263		医療法人仁康会	本郷中央病院
264		社会医療法人里仁会	白龍湖病院
265		医療法人仁康会	小泉病院
266			県立広島大学 附属医療センター
267		医療法人社団 杏佑会	笠井病院
268	医療法人社団	砂田内科	
269	福山	公立学校共済組合	中国中央病院
270			かんなべ整形外科
271			藤井整形形成外科医院
272		医療法人賢仁会	松岡病院
273		医療法人社団尚志会	福山城西病院
274		医療法人社団宏仁会	寺岡整形外科病院
275			藤井病院
276		医療法人沼南会	沼隈病院
277		医療法人永和会	下永病院
278		医療法人社団健生会	いそだ病院
279		医療法人財団竹政会	福山循環器病院
280		医療法人秀明会	小池病院
281		特定医療法人財団竹政会	セントラル病院
282		医療法人社団健照会	セオ病院
283		医療法人社団潤会	宮崎胃腸科放射線科内科医院
284		医療法人辰川会	山陽病院
285			大石病院
286		医療法人徹慈会	堀病院
287			脳神経センター大田記念病院
288			福山泌尿器病院

No.	支 部	法 人 名	医療機関名
289	福山	医療法人絃友会	福山友愛病院
290		医療法人大林会	福山こころの病院
291			神原病院
292		医療法人社団玄同会	小島病院
293		医療法人社団緑誠会	光の丘病院
294			神石高原町立病院
295		医療法人慈慧会	亀川病院
296		医療法人社団 飛翔会	福山整形外科クリニック
297		医療法人社団 成恵会	やまてクリニック
298		独立行政法人国立病院機構	福山医療センター
299		医療法人東和会	小林病院
300			多田病院
301			さとう脳外科クリニック
302			日本鋼管福山病院
303		医療法人村上会	福山回生病院
304		医療法人 蒼生会	楠本病院
305		医療法人信英会	島谷病院
306		医療法人健応会	福山リハビリテーション病院
307			広岡整形外科
308		医療法人紅萌会	福山記念病院
309			板崎外科整形外科
310		医療法人慈生会	前原病院
311		医療法人社団若葉会	蔵王病院
312		医療法人社団永光会	水永リハビリテーション病院
313		医療法人叙叙会	福山第一病院
314			井上病院
315			福山市民病院
316			中川整形外科医院
317		医療法人同仁会	府中央中央内科病院
318		地方独立行政法人府中市立病院機構	府中市民病院
319			西福山病院
320			佐藤脳神経外科
321			松永脳外科クリニック
322			寺岡記念病院
323		地方独立行政法人府中市立病院機構	府中市立湯が丘病院
324		地方独立行政法人府中市立病院機構	府中北市民病院
325			上野整形外科・リハビリ科
326			中国労働衛生協会・本部
327			府中みのりクリニック
328			福山市医師会総合健診センター
329			平木耳鼻咽喉科医院
330			いしおか医院
331			すわ整形外科スパインスポーツクリニック
332	医療法人社団 親愛会	高橋脳神経外科	
333		岩崎整形外科	
334		黒瀬クリニック	
335	三宅会	グッドライフ病院	
336		三玉医院	
337		なんば医院	
338	医療法人社団 トータルケアグループ	優輝整形リハビリステーション	
339		福山かた・ひざ・こしのクリニック	
340		えきや外科クリニック	
341		村上脳神経外科病院	
342		笠岡市立市民病院	
343	医療法人平允会	森本整形外科医院	

理事会議事録

令和4年度定時総会議事録

日時：令和5年6月24日(土)16:15～17:00

場所：広島大学病院

臨床管理棟3階 大会議室

広島市南区霞1-2-3

会員数 789名（令和5年3月31日現在）

総会成立人数 395名

出席人数 56名

委任状出席 494名

出席総数 550名

総会役員 議長 本城 圭祐

議事録記載人 山田 聖

議事録署名人 穂山 雄次

友安 美沙

1. 開会の辞

令和4年度定期総会の開会宣言が司会の山口副会長より行われた。

2. 会長挨拶

木口会長より、本日は会員の皆様に令和4年度に実施した事業、令和5年度事業計画について審議をお願いしたい。

3. 議長選出

山口副会長より議長の立候補を募ったが、特に立候補者がいなかったため執行部から本城 圭祐氏が推薦され、参加者より承認された。

議長より、出席者数56名、委任状494名、計550名の出席と認め会員数の過半数に達しているため定款第18条（定足数）に基づき総会成立を宣言した。

4. 議事運営委員選出

執行部から議事録記載人に山田 聖氏、議

事録署名人に穂山 雄次氏、友安 美沙氏が指名され、承諾された。

5. 議事

1号議案 令和4年度事業報告

木口会長より総会資料に基づき総括として報告された。

令和4年度の本会の事業は、感染対策を講じて参加者を限定した参集型とウェビナーによるハイブリッド開催で予定していた4回の研修会、3回の専門研修会、JART委託基礎技術講習会、レントゲン週間等、計画していた主な事業は無事遂行することができた。

令和4年度は、本会件数会で現在シリーズ化して展開している「放射線診断医はここをみている」は、臓器別、領域別のエキスパートの先生にご講演頂いた。支部活動は9支部でウェビナーを活用して活動できた。

また、日本診療放射線技師会の委託事業として、告示研修（実技研修）は、本県で6名のファシリテータを養成された。また、コロナ感染が拡大している時期ではあったが、今年度は8回の研修会を無事に開催することができた。令和4年度もイベント開催スタッフとして参加頂いた会員の皆様、本会事業展開にご尽力いただいた理事、監事の皆様に、改めて感謝申し上げたい。

事業内容の詳細についてはRT journal No. 59をご参照頂きたい。

議長より1号議案について質疑を求められたが、質問・意見なく挙手にて採決に入った。委任状を含めた賛成過半数により第1号議案は承認された。

2号議案 令和4年度庶務報告

中上副会長より総会資料に沿って説明が行

われた。

令和5年4月時点での会員数は36名の増、29名の減となり、合計で7名の増加の789名となった。

議長より2号議案について質疑を求められたが、質問・意見なく挙手にて採決に入った。委任状を含めた賛成過半数により第2号議案は承認された。

3号議案 令和4年度決算報告

会計担当の森理事より総会資料に沿って貸借対照表等の説明が行われた。

令和4年度は公益法人としての活動全体における公益目的事業費率が67%と50%以上の基準をクリアしていた。

議長より3号議案について質疑を求められたが、質問・意見なく挙手にて採決に入った。委任状を含めた賛成過半数により第3号議案は承認された。

4号議案 令和4年度監査報告

今田監事より監査報告が行われた。

監査内容は資料の通りであり、業務内容、財務・会計処理も適正に行われていると判断できる旨、報告された。

議長より4号議案について質疑を求められたが、質問・意見なく挙手にて採決に入った。委任状を含めた賛成過半数により4号議案は承認された。

5号議案 審議事項 定款改正 役員に関する規定

木口会長より、広島県立入検査の際に指摘された定款について総会資料に沿って定款改正の内容が説明された。

第5章 役員等に関する内容

理事の職務及び権限

[現行] 設定なし

[変更後]

5 会長は、毎事業年度、4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

議長より5号議案について質疑を求められたが、質問・意見なく挙手にて採決に入った。委任状を含めた賛成2/3以上により承認された。

6号議案 令和5年度事業計画

木口会長より事業計画の報告がされた。

例年通り、年間4回の研修会、消化管撮影技術研修会、エコー研修会、マネジメント研修会、MR研修会、各支部単位での研修会を開催する予定である。令和5年度には、感染緩和や行動制限緩和を考慮した事業を展開し、会員の皆様に還元できるように、理事、関係者で話し合い検討していく。市民公開講座やレントゲン週間等の公益性の高いイベント事業を開催し、被ばく相談や県民へのがん検診促進のための啓蒙活動等により、公益社団法人として基本となる事業運営をしていくため、会員の皆様方のご理解とご協力をいただきたい。

議長より6号議案について質疑を求められたが、質問・意見はなく報告を終えた。

7号議案 令和5年度年予算計画

森理事より総会資料に沿って収支予算表(案)等の説明が行われた。

令和5年度の収支予算表(案)は前年度の実績を基に作成している。詳細は収支予算内訳表(案)を参照していただきたい。

議長より7号議案について質疑を求められ

たが、質問・意見はなく報告を終えた。

8号議案 諸規程改正

木口会長より、広島県立入検査の際に指摘された諸規定について総会資料に沿って諸規定改正の内容が説明された。

令和4年度第4回理事会にて承認され、令和4年12月18日に改正された内容となる。

- ①出張旅費規程に関する規程
- ②役員の報酬及び謝礼金に関する規程
- ③特定費用準備資金に関する規程
- ④契約に関する規程
- ⑤公益事業イベントボランティア謝礼に関する規程
- ⑥会計処理・事務規程

議長より8号議案について質疑を求められたが、質問・意見はなく報告を終えた。

9号議案 その他

その他の議案について議長が会場の出席者に確認、その他の議案の提案はなかった。

6. 議長団解任

議長はすべての議事の終了を確認し、議長団降壇を宣言した。

7. 表彰

以下の方々が表彰された。

石井賞 該当者なし

楨殿賞 榎崎 翼 広島がん高精度放射線治療センター

奨励賞 大西 裕之 広島市立広島市民病院

小川 太一 広島市立北部医療センター安佐市民病院

上田 良 広島市立北部医療センター安佐市民病院

山口 翔平 浜脇整形外科病院

和田 拓也 広島大学病院

8. 閉会の辞

山口副会長より令和4年度定時総会を終了する旨挨拶があり終了した。

公益社団法人広島県診療放射線技師会 理事一覧（令和4、5年度）

役 職	氏 名	所 属
会 長	木口 雅夫	広島大学病院
副会長	山口 裕之	J A広島総合病院
副会長	中上 康次	医療法人社団光仁会 梶川病院
監 事	石田 順一	元広島逡信病院
監 事	今田 直幸	医療法人明和会 北広島病院
理 事	戸塚 功二	社会医療法人 千秋会 井野口病院
理 事	穂山 雄次	広島大学病院
理 事	森 美由紀	医療法人社団曙会 シムラ病院
理 事	沖野 智香	画像診断センター 霞クリニック
理 事	本城 圭祐	広島市立広島市民病院
理 事	大胡 文彦	広島赤十字・原爆病院
理 事	山田 聖	広島がん高精度放射線治療センター
理 事	今井 康介	広島市立北部医療センター安佐市民病院
理 事	横町 和志	広島大学病院
理 事	友安 美沙	広島大学病院
理 事	高内 孔明	広島大学病院
支部理事（広島中央）	小村 哲也	医療法人社団 おると会浜脇整形外科病院
支部理事（広島中央）	三村 明生	医療法人社団 広島はくしま病院
支部理事（北西山縣）	富久 昇	医療法人 信愛会 日比野病院
支部理事（南東安芸）	光本 勢人	済生会広島病院
支部理事（西部）	池田 将敏	J A広島総合病院
支部理事（北部）	安井 哲士	庄原赤十字病院
支部理事（呉）	山本 健之	呉市医師会病院
支部理事（東広島）	荒木 真悟	土肥整形外科病院
支部理事（尾三）	塚本 友勝	J A尾道総合病院
支部理事（福山）	畑山 秀貴	公立学校共済組合 中国中央病院
支部理事（福山）	三村 尚輝	福山市民病院
選挙管理委員長	北川 明宏	医療法人社団健照会 セオ病院

以上をもって議事を終了したので、上記の決議を明確にするため、議長、議事録記載人、議事録署名人、監事は署名捺印をする。

令和5年6月24日

公益社団法人広島県診療放射線技師会
令和4年度定期総会

議長	<u>本城 圭祐</u>
代表理事	<u>木口 雅夫</u>
議事録記載人	<u>山田 聖</u>
議事録署名人	<u>穂山 雄次</u>
議事録署名人	<u>友安 美沙</u>
監事	<u>石田 順一</u>
監事	<u>今田 直幸</u>

令和5年度第1回理事会議事録

日時：令和5年6月24日(土)17:00~18:10

場所：広島大学病院

臨床管理棟3階 大会議室

議事録記載人：山田 聖

議事録署名人：戸塚 功二・森 美由紀

理事現在数：25名

出席理事：木口 雅夫・山口 裕之
中上 康次・戸塚 功二
穂山 雄次・森 美由紀
本城 圭祐・大胡 文彦
山田 聖・友安 美沙
小村 哲也・三村 明生
富久 昇・光本 勢人
池田 将敏・安井 哲士
山本 健之・荒木 真悟
塚本 友勝・畑山 秀貴
(敬称略)

出席監事：石田 順一・今田 直幸

出席理事：20名

出席監事：2名

以上の通り、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款35条に基づき会長 木口雅夫は議長の席に着き開会を宣言し直ちに議事に入った。

議題

1. 木口会長より今年度の理事の役割を再確認した。また、会長、副会長から5月から7月までの活動報告があった。

2. 総務：森理事より今年度新規入会者への対応についての質問があった。会誌ならびに総会委任状発送について新入会者への郵送がされていないとの指摘があった。4、5月に入会手続きが完了している方が、複数名いるとの報告があった。戸塚理事から令和4年度

末の会員名簿を基に発送依頼を掛けたために、今回は新入会者への郵送はできていないとの説明があった。中本本店とは、発送数も含めた業務委託契約書を交わしているため、契約が完了した後に発生する追加発送は難しいとの回答があった。次年度の対応として5月末ころまでの新入会者を含めて会誌等を発送することになった。また、今回の新入会未発送には、入会後のご案内を送付する際に会誌も一緒発送することで対応する。

3. 学術：山口副会長から、第2回研修会（9/10）について報告があった。STAT画像報告に関する講演で診療放射線技師講師2名については内諾済みとの報告があった。また、本城理事より、広島市立広島市民病院飯田慎放射線診断科医師の講演について内諾が得られたとの報告があった。

4. 教育委員：穂山理事より、8月27日(日)にフレッシューズセミナーを予定している報告があった。講師については、昨年度と同じ担当で講義をお願いした旨の依頼があった。木口会長より施設送付の研修案内等の準備を早めに進めるように指示があった。

告示研修（実技研修）について、8月5、6日開催申請の許可が下りたため、広報していくことの報告があった。

5. 企画：荒木理事より、6月4日に開催されたソフトボール大会について資料に基づき報告があった。8チームの参加で無事に開催することができた。参加会員で左手腱損傷のため手術が必要なケガ人が1名発生した。これについては、加入した傷害保険で対応する旨の報告があった。会計報告では、13,632円の赤字となったとの報告があった。森理事から赤字分に関しては、経費を請求していただき、会計処理するとの回答があった。また、今後の運営に関しては、運営費や会場設営の

スタッフ費用（公益事業ボランティア謝礼）を計上した収支予算書を作成して、理事会に申請するように助言があった。荒木理事からは、次年度以降のイベント開催についてのアンケート調査を行うことの報告があった。

6. 編集：戸塚理事より、RT journal(No. 59) 発刊について、編集作業の遅延により6月2日発送の予定が、6月9日発送となったとの報告があった。また、No. 60号の発刊について、担当者に順次依頼していくことの説明があった。

7. 広報：中上副会長から、ホームページ掲載、メールマガジンの発刊は問題なくできているとの報告があった。石田監事から、ホームページのイベントスケジュール（カレンダー）に第1回研修会等のイベント登録ができていないとの指摘があった。今後、担当者からイベント掲載を依頼し、掲載内容を確認する際には、イベントスケジュールの登録も忘れず確認することになった。

8. 支部：支部活動計画について

- ・尾三・福山支部：塚本理事から7月9日開催の広島県東部地区診療放射線技師会研修会の報告があった。本城理事からJART イベント申請の有無について質問があり、イベントとして登録することとなった。また、参加者登録の際には、会員番号、氏名が記載された参加者リストを提出が必要なおことの説明があった。
- ・西部支部：池田理事、11月に原田病院で研修会開催の報告があった。
- ・中央支部支部、西北山県支部、南東安芸支部、北部支部、呉支部、東広島支部については、現在計画中であることの報告があった。

9. 財務：財務関係について

森理事から経費の立替経費請求について旧式の書類を使用している理事が数名いることの指摘があり、新しい書式を使用するように依頼があった。また、印刷、押印した申請書も必要であり、未提出が多くあるとの報告があった。添付する領収書については、A4用紙に糊付けしたもので提出するように協力依頼があった。

10. 監事：支部等の連絡体制について

- ・今田監事から支部連絡網について确实、効果的に伝達される連絡体制を活用してほしいとの要望があった。光本理事から、連絡網や連絡体制について質問があり、連絡体制が構築できている北部、呉、東広島、西部、尾三・福山各支部のメールやLINEなどを使用した運営について説明を受けた。池田理事から往復はがきを使用して連絡先を確認した、森理事から事前に電話連絡した後にメール等で連絡をとる、穂山理事から病院ごとの担当者を任命していただき、その方を通して連絡するなどの方法が伝授された。

11. 連盟支部：連盟活動について

- ・中上診療放射線技師連盟副理事長から畦元代議士の活動状況、次期選挙態勢について説明があった。畦元代議士の自由民主党員を増やすことが一番必要なことであるため、引き続き応援と協力の要請があった。

12. その他

- ・木口会長から10月1日理事会開催予定日と第39回JCRTの日程が重複しているため、日程変更の依頼があった。第3回理事会は、10月15日(日)に変更する。
 - ・次回、第2回理事会は、7月30日(日)広島大学病院臨床管理棟3階2会議室で開催する。
- 以上

以上をもって議事を終了したので、上記の決議を明確にするため、議長、議事録記録人、議事録署名人、監事は署名捺印をする。

令和5年6月24日

公益社団法人

広島県診療放射線技師会

令和5年度第1回理事会

議 長	木口 雅夫	(印)
議事録記載人	山田 聖	(印)
議事録署名人	戸塚 功二	(印)
議事録署名人	森 美由紀	(印)
監 事	石田 順一	(印)
監 事	今田 直幸	(印)

理事 出席 20名 欠席 5名

監事 出席 2名 欠席 0名

令和5年度第2回理事会議事録

日時：令和5年7月30日(日)13:00～16:30

場所：広島大学病院 臨床管理棟3階

3F2会議室ならびにWeb会議※

議事録記載人：今井 康介

議事録署名人：高内 孔明・友安 美沙

理事現在数：25名

出席理事：木口 雅夫・山口 裕之

中上 康二※・戸塚 功二

穂山 雄次・森 美由紀

本城 圭祐・大胡 文彦

山田 聖・今井 康介

友安 美沙・高内 孔明

小村 哲也・三村 明生

山本 健之※・塚本 友勝※

畑山 秀貴・富久 昇

(敬称略)

出席監事：石田 順一・今田 直幸

出席理事：18名

出席監事：2名

以上の通り、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款35条に基づき会長 木口雅夫は議長の席に着き開会を宣言し直ちに議事に入った。

議事

(報告事項)

1. 年間計画(タイムスケジュール)の確認、会長・副会長の活動報告

令和5年度の年間計画(タイムスケジュール)の確認を行った。

令和5年5月から6月の会長、両副会長の活動報告があった。

2. 総務：会員動向について

穂山理事より報告。会員動向について、資料の提示、説明があった。今年度現在まで、

入会23名、入会申請中が2名。4月以降の新規入会者には、入会案内と所属支部の案内、会誌を郵送する。

3. 学術：第1回研修会について、東部地区研修会について

山口副会長より報告。6月24日(土)に令和5年度第1回研修会を開催し、会場36名、Web106名、合計142名の参加者があった。畑山理事より福山支部と合同で7月9日(日)東部研修会をWeb開催した。33名の参加であった。

4. 教育委員：告示研修(実技研修)開催について

穂山理事より報告。告示研修(実技研修)について、8月5日(土)は38名、8月6日(日)は13名が受講予定。

5. 企画：福利厚生アンケート調査、レントゲン週間開催について

小村理事より報告。

レントゲン週間2023は11月5日(日)にシャレオにて開催予定。

福利厚生のアンケートは明日が締め切りなので次回理事会にて報告する。

6. 編集：RT journal 60発刊について

戸塚理事より報告。

RT journal 60は12月8日(金)の発送予定。第1回研修会報告の原稿を池田理事、ソフトボール大会報告の原稿を荒木理事から受け取った。施設紹介は済生会広島病院とますもと乳腺クリニックに依頼した。フレッシュャーズセミナーの報告と受講者の感想文を参加する方に依頼する。原稿の提出期限は9月末。リマインドメールを1週間くらい前に行う予定。

HPの協賛企業が令和3年度になっているので今井理事に差し替えを依頼した。

7. 広報：ホームページ掲載、メールマガジン発行について

中上副会長より告示研修等の広報をもっと行う予定であるとの報告があった。

友安理事より、メールマガジンが届かない事象が相次いでいるので、原因調査中である。メーリングリスト送信アドレスの変更等も検討していると報告があった。フリーメールの使用ではなくドメイン取得についても価格などを調査して検討する。

8. 支部：支部活動報告について（年間計画を報告）

・広島中央支部（三村理事）

今年度も研修会を企画する予定。

・北西山県支部（富久理事）

今年度も12月に研修会を企画する予定。

・南東安芸支部

現在企画中である。次回理事会で詳細を報告する。

・西部地区（山口副会長）

11月24日(金)原田病院にてハイブリッド開催予定。

・北部支部

報告なし。

・呉支部（山本理事）

今年度も研修会を企画する予定。

・東広島支部（戸塚理事）

今年度も研修会を企画する予定。

・尾三支部（塚本理事）

福山支部と合同で7月9日(日)東部研修会を開催した。

・福山支部（畑山理事）

尾三支部と合同7月9日(日)東部研修会を開催した。尾三支部と福山支部研修会については、東部地区研修会として合同で夏季と冬季の2回開催とする。

9. 財務：財務状況について

森理事より財務状況の報告があった。

10. 連盟支部：連盟活動について

中上副会長より畦元代議士が広島からの小選挙区出馬を断念したとの報告があった。

（審議事項）

1. 総務：令和5年度会員動向（入会、退会）について

新規入会について、審議し採決の結果賛成多数で承認された。

稲山理事より退会・転出方法のGoogleフォームは作成中。退会者が増える9月運用開始を目指し検討する。申請があった際に担当者にメール通知される設定とする。また、一部の理事でフォームにアクセスできない事象が発生しているため、設定について改めて確認する。審議し採決の結果賛成多数で承認された。

2. 学術：研修会開催について（第2回研修会、マネジメント研修会について）

山口副会長より第2回研修会は9月10日(日)に予定している。今回はSTAT画像に関する演題とした。場所は広島大学病院 凌雲棟 R404講義室にてハイブリッドで開催予定。

マネジメント研修会は、11月25日(土)に広島市民病院にて開催予定。内容は現在検討中。コロナも落ち着いているので情報交換会も開催予定と説明があった。

第2回研修会のプログラム修正点として会場の凌雲棟は今回初めて使用する場所なので地図を掲載することが挙げられた。また、中上副会長よりPeatixの二次元バーコードが作成されたら理事は読み取れるか確認するよう依頼があった。

令和5年度研修会に関して、審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

3. 教育委員：フレッシューズセミナー、告示研修、基礎技術講習会開催について

稲山理事よりフレッシューズセミナーを8

月27日(日)に広島大学病院、CT基礎技術講習会は2月25日(日)に広島大学病院で開催予定と説明があった。

8月6日(日)の告示研修は受講予定者が13名のため、JARTの規定では13名ではファシリテータが2名までしか配置できず、看護師も配置できない。会場責任者と会場スタッフにもファシリテータとして担当してもらうように調整している。本会の方で看護師1名の派遣ならびに謝金3万円の支弁をお願いしたい。また、ファシリテータとして対応いただく会場責任者1名の7千円と会場スタッフ1名の1万円の補助も含めて、合計4万7千円の謝金の当会での支弁を検討したい。

審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

山口副会長よりあと何回広島で受講可能であるのか会員や非会員の診療放射線技師が知らない可能性があるのご指摘。中上副会長よりチラシを作成して会誌と一緒に郵送することが提案され審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

4. 企画：レントゲン週間開催について

小村理事よりレントゲン週間で骨密度検査の再開を検討している。昨年同様Googleフォームでボランティアの受付を行う。昨年ヘリウムガスがなくなったため追加が必要と説明があった。木口会長より予算書の作成とJARTに補助金のイベント申請ができるので、申請するかどうかを検討するよう依頼があった。

今年度のレントゲン週間について、審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

5. 編集：令和5年度RT journal発刊について

戸塚理事よりRT journal 60の広告協賛企業の中で会誌内での製品紹介を企画している。過去に掲載していない4社に依頼してい

る。広告掲載の企業から3社程度の情報提供を募る。1社あたり最大4ページ程度。また、発刊スケジュールについての説明があった。

RT journal 60発刊について、審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

木口会長よりフレッシューズセミナーに関して各施設に送付した案内が病院宛になっていることで会員から改善の申し入れがあった。放射線科技師長宛に変更するよう依頼があった。審議し採決の結果、賛成多数で承認された。マネジメント研修会も同様に対応する。

6. 執行部：広島県立入検査、都道府県イベントポータルサイト、21世紀、県民の健康とくらしを考える会について

木口会長より1月27日(土)に21世紀、県民の健康とくらしを考える会が開催される。今回のテーマ「認知症」。認知症の画像診断などの講演依頼があれば対応する。

8月28日に公益社団法人の運営等に係る研修会がある。これは立入検査で研修の受講を勧められた。木口会長が参加する。

9月2日に中四国の会長会議と教育委員会の会議がある。木口会長と穂山理事が参加する。

大学生に対する業務拡大の告示研修に関してJARTが主催となっていくが、ファシリテータの応援依頼があれば対応する。

審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

7. 財務：会計ソフトについて

森理事より会計を複数人で行うための会計ソフトの見積もりの説明があった。クラウドだと複数人で会計業務できるが、金額面からみても現状のオンプレミスで良い。森理事の負担軽減のためガルーンを使用して見落とし防止策を早期に検討することが提案され、審

議し採決の結果、賛成多数で承認された。

8. 監事：令和5年度の事業運営について

今田監事より支部の活動の活性化に尽力して欲しいと依頼があった。

9. その他：

- ・サイボウズガルーンについて

高内理事より第1回のサイボウズガルーン検討会議について報告があった。個人情報保護法で個人情報を個人のパソコンに保管できなくなった。個人情報が入ったファイルはガルーンにあげてファイル自体をメールで送らない運用にしたほうが良い。ファイル管理の世代管理などは今後検討する。審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

- ・CS9業務改善委員会のアンケートについて

森理事よりCS9の業務改善委員会の活動に関して今年で最後となるが、アンケートの回答がまだ少ない。理事はアンケートへ回答をお願いしたい。周りにも声掛けをお願いしたいと依頼があった。

- ・自然災害被災の手続きについて

木口会長より豪雨などの自然災害で自宅が被災した場合は、次年度の会費が免除される制度があるので周りにそのような方がいれば、支部理事の方で情報収集して申請を促して欲しい依頼があった。

以上

以上をもって議事を終了したので、上記の決議を明確にするため、議長、議事録記載人、議事録署名人、監事は記名捺印をする。

令和5年7月30日

公益社団法人

広島県診療放射線技師会

令和5年度第2回理事会

議長	<u>木口 雅夫</u> 印
議事録記載人	<u>今井 康介</u> 印
議事録署名人	<u>高内 孔明</u> 印
議事録署名人	<u>友安 美沙</u> 印
監事	<u>石田 順一</u> 印
監事	<u>今田 直幸</u> 印

理事 出席 18名 欠席 7名

監事 出席 2名 欠席 0名

令和5年度第3回理事会議事録

日時：令和5年10月15日(日)13:00～16:30

場所：広島大学病院臨床管理棟3階

3F2会議室ならびにWeb会議※

議事録記載人：高内 孔明

議事録署名人：穂山 雄次・塚本 友勝

理事現在数：25名

出席理事：木口 雅夫・山口 裕之
中上 康二・穂山 雄次
戸塚 功二・森 美由紀
沖野 智香・本城 圭祐※
大胡 文彦・山田 聖
横町 和志・友安 美沙
高内 孔明・小村 哲也
三村 明生※・山本 健之
塚本 友勝・畑山 秀貴
富久 昇・光本 勢人
池田 将敏・安井 哲士
荒木 真吾・三村 尚輝
(敬称略)

出席監事：石田 順一・今田 直幸

出席理事：24名

出席監事：2名

以上の通り、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款35条に基づき会長 木口雅夫は議長の席に着き開会を宣言し直ちに議事に入った。

議事

(報告事項)

1. 年間計画(タイムスケジュール)の確認、 会長・副会長の活動報告

令和5年度の年間計画(タイムスケジュール)の確認を行った。

令和5年会長、両副会長の活動報告があった。

中四国会長会議の報告とCSFRT2023、2024

の進捗報告があった。

第39回日本診療放射線技師会学術大会の報告および第40回日本診療放射線技師会学術大会の開催予定報告があった。

2. 総務：会員動向について

穂山理事より報告があった。会員動向について、資料を提示して説明があった。現在の会員数は817名、前回の理事会から新たに8名の入会希望があった。

穂山理事より「広島県診療放射線技師会入会会員へのパンフレット案内の配布について」の提案があった。現在、技師会入会会員に入会パンフレットを郵送することになっているが、メールによる送付が提案された。メールを見ない会員が一定数いるため、郵送による送付を継続することとなった。

穂山理事より退会・転出申請方法についてGoogleフォームの提示があり、確認と意見の依頼があった。入力フォームの運用について本理事会で意見を聴取した結果、退会に関してはGoogleフォームを使用することになった。転出に関しては、会員が直接JARTISから申請していることが多く、特に本会ホームページから申請が必要ないため、問い合わせがあった場合にJARTISのURL等で案内する運用になった。10月末までに運用を開始出来るように準備するように会長から指示があった。

3. 学術：第2回研修会報告、マネジメント 研修会、第3回研修会について

山口副会長と光本理事より研修会の報告があった。令和5年9月10日(日)に令和5年度第2回研修会を開催し、会場23名、Web151名の参加者があった。マネジメント研修会は令和5年11月25日(土)に広島市立広島市民病院で開催予定であり、研修会終了後に情報交換会を行う予定である。山口副会長より第3回研修会の案内があり、令和6年1月13日

(土)を開催し、賀詞交換会も合わせて開催することを予定しているとの報告があった。

4. 教育委員：告示研修（実技研修）開催について

穂山理事より報告があった。フレッシュャーズセミナーを令和5年8月27日(日)広島大学病院にて開催し、29名(会員10名、非会員19名)の参加であった。告示研修(実技研修)について、今回は12月16日(土)、12月17日(日)で開催予定している。令和5年度診療放射線技師基礎講習基礎技術コースはCT検査を予定している。開催日は令和6年2月25日(日)を予定しており、広島CT技術研究会の横町理事に講師の手配を依頼している。横町理事より演者と講演内容についての説明があった。木口会長より大胡理事、広島国際大学の田村隆之先生をファシリテーターとして登録をする予定であるとの報告があった。

告示研修に関して、山口副会長より今後広島県で受講できる回数についての情報が、会員や非会員の診療放射線技師が知らない可能性があるとの指摘があった。中上副会長よりSNS等を利用して広報をする旨の報告があった。

5. 企画：福利厚生アンケート調査、レントゲン週間開催について

ソフトボール大会開催に関する福利厚生アンケートについて友安理事から報告があった。このアンケートを踏まえて次回の理事会で検討する。

小村理事より報告があり、レントゲン週間2023は11月5日(日)に紙屋町シャレオにて開催予定。進捗と当日の役割分担について確認を行った。

6. 編集：RT journal 60発刊について

戸塚理事より報告があり、RT journal 60

は12月8日(金)の発送予定である。広告は現在21社から申し込みがあった。山田理事から日本電子応用の広告担当者は変更になっており、担当者の上司との連絡では広告を出す予定であるとの連絡があった。会誌編集作業、入稿の進捗について資料を用いて説明があった。永年勤続30年、50年表彰者の氏名を昨年と同じフォームで掲載する。

広告協賛企業には、会誌や企画等チラシも含めて、本会から発送するものは全て郵送することとする。

研修会チラシなど印刷依頼については、今後発刊に関しての年間スケジュールを印刷会社も含めて共有する。

7. 広報：ホームページ掲載、メールマガジン発行について

中上副会長よりホームページ掲載、メールマガジン発行について報告があった。広告チラシ等を作成するには、1週間程度の期間を必要とするのでご周知してほしいとの説明があった。今後、告示研修の終了時期を広報する予定である。また、告示研修を会員として受けるには、会員登録終了後でなければ非会員となる旨の広報をする予定である。

友安理事より、メールマガジンが届かない事象について解消したとの報告があった。

8. 支部：支部活動報告について(年間計画を報告)

・広島中央支部(小村理事)

今年度も研修会を企画する予定。

・北西山県支部(富久理事)

今年度も12月1日(安佐市民病院)に研修会を企画する予定。

・南東安芸支部

11月21日(火)に開催予定である。

内容は読影システムの医療安全、急性腹症の講演を考えている。

・西部地区

11月24日(金)原田病院にてハイブリッド開催予定。

・北部支部

12月13日(水)を予定している。

内容が決まり次第、起案を提出する。

・呉支部(山本理事)

2月にWEBで開催予定ある。3演題中の2演題が決定している。

・東広島支部

1月中には開催する予定である。

・東部地区(尾三支部、福山支部)(塚本理事)

尾三支部と福山支部と合同で7月9日(日)東部研修会を開催した。

尾三支部と福山支部研修会については、東部地区研修会として合同で夏季と冬季の2回開催とする。

冬季は11月の東部地区の集まり検討予定である。

9. 財務：財務状況について

森理事より財務状況の報告があった。会費納入状況は、760万円のうち580万円の納入状況であり、今後納入が増えてくる、今後レントゲン週間イベントが大きな支出となるが、上半期では財務状況は概ね良好であると報告があった。また、インボイス制度について本会の対応に関する説明があった。

財務申請に関してはGaroonのスペースを利用した方法に変更するので協力をお願いします。Garoonで申請した方は、メールによる財務申請の報告が必要ないとの説明があった。

10. 連盟支部：連盟活動について

中上副会長より日本診療放射線技師連盟の理事長が順天堂大学の木暮先生に交代になった。WEB講演会などに是非とも参加接続をお願いします。6月18日にあぜもと将吾活動報告会がWEBで開催する旨の報告があった。広島県の畦元事務所が閉鎖になった。

11. その他

・森理事より会員システム(JARTIS)の施設名のデータベースがユーザで書き換えられるトラブルがあった旨の報告があった。JARTから承認の依頼があるが、これらの確認などの何か解決方法があれば、今後ご提案ください。

・東京都の技師会の入会キャンペーン

木口会長より「東京都の技師会の入会キャンペーン」に関する情報提供があった。

(審議事項)

1. 総務：令和5年度会員動向(入会、退会)について

新規入会の8名に対し、審議し採決の結果賛成多数で承認された。

2. 学術：研修会開催について(第3回研修会、マネジメント研修会について)

山口副会長より第3回研修会は1月13日(土)に開催し、研修会終了後に賀詞交換会開催を予定している。ハイブリッドで開催予定。

マネジメント研修会は、11月25日(土)に広島市立広島市民病院にて開催予定、研修会の後に情報交換会を行う予定である。

令和5年度研修会に関して、審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

3. 教育委員：フレッシューズセミナー、告示研修、基礎技術講習会開催について

穂山理事よりフレッシューズセミナーの次年度計画と基礎講習を超音波で開催予定と説明があった。

次年度計画に関して、審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

4. 編集：令和5年度研修会チラシ郵送について

戸塚理事よりニシキプリントのレスポンスが悪く、会誌の発行を依頼している中本本店へ相見積もりを依頼したところ、ほぼ同額（ニシキプリントの方が1000円安い）であった。対応やレスポンスを考えて中本本店へ印刷依頼を変えたいとの提案があった。

印刷会社の変更に関して、審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

5. 執行部：21世紀、県民の健康とくらしを考える会について

木口会長より1月27日(土)に21世紀、県民の健康とくらしを考える会が開催される。今回のテーマ「認知症」であり、認知症の画像診断などの講演依頼があれば対応する。

21世紀、県民の健康とくらしを考える会への団体展示への参画と負担金（運営資金）3万円に関して例年通り対応するかの提案があった。

審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

6. 財務：令和5年度中間決算について、広告掲載について

森理事よりインボイス制度について説明があり、今年度は免税業者として継続していくことの提案があった。

審議し採決の結果、賛成多数で承認された。

7. 監事：令和5年度の事業運営について

今田監事より業務運営として問題なし。ヘリウムガスがSDGsの考え方から好ましくないのではないかとのご指摘があった。少し様子を見ながら考えていく必要があるとのご指摘があった。小村理事、戸塚理事からは、次年度以降の対応について検討していくとの回答があった。

石田監事からWEBを使用した支部の研究会の募集人数が支部ごとにばらばらであるため、統一した方が見栄えがいいのではとのご意見があった。ご意見を受けて300人に統一していくこととなった。

8. その他：

・大学院進学による会費免除について

木口会長よりJARTの規定で大学院進学による会費免除が旨の説明があった。本会としてもJARTの規定に則り、大学院進学による会費免除を行うかどうかを審議いただきたい。会費免除とした場合、5千円に減額を提案する。申請が5名博士課程5年で試算した場合、12万5千円の会費収入の減額となる。森理事からは、会費収入の減額は大きく影響なく、会員資格を維持していただく方が重要であるとの意見があった。

審議し採決の結果、JARTの規定に則り減免する方向で賛成多数で承認された。森理事からは、会費免除申請については、JARTからの情報で把握できるため、本会への申請は省略可能との説明があった。

諸規定の改定となるため、次回理事会で改正の案の議論することとする。

以上

以上をもって議事を終了したので、上記の決議を明確にするため、議長、議事録記載人、議事録署名人、監事は記名捺印をする。

令和5年10月15日

公益社団法人
広島県診療放射線技師会
令和5年度第3回理事会

議長	<u>木口 雅夫</u> ⑩
議事録記載人	<u>高内 孔明</u> ⑩
議事録署名人	<u>穂山 雄次</u> ⑩
議事録署名人	<u>塚本 友勝</u> ⑩
監事	<u>石田 順一</u> ⑩
監事	<u>今田 直幸</u> ⑩

理事	出席	24名	欠席	1名
監事	出席	2名	欠席	0名



Making Each Life Visual

CTやMRIのモノクロ画像と、3D画像解析や核医学のカラー画像の混在表示に対応

RadiForce® RX270 NEW

- ・2メガピクセル高輝度カラーモニター
- ・モノクロとカラーをハイブリッド表示
- ・輝度を一時的に最大化し、細部を見やすく表示する Instant BackLight Booster 新機能搭載



EIZO株式会社 〒924-8566 石川県白山市下柏野町153番地 <https://www.eizo.co.jp>

ヘルスケア営業部 03-5764-3403

札幌 011-737-6601 仙台 022-212-8751 名古屋 052-232-7701 北陸 076-277-6790
 大阪 06-4807-7707 広島 082-535-7701 高松 087-869-0877 福岡 092-715-7706



<https://mnes-lookrec.com/>

遠隔画像診断サービス

一般診療から健診・ドックまで、11人の常勤放射線診断専門医が丁寧に読影します。画像や報告書のやりとりはLOOKRECで業務のデジタル化が可能。迅速に読影結果を返却できます。健診、ドックにおいては、専用のビューワやレポートシステムを用いており、医療機関様の運用に合わせてアウトプットします。



DICOM画像プラットフォーム

医療支援クラウド「LOOKREC」は、医用画像をクラウド上にアップロードし、リアルタイムに共有できるプラットフォーム。医師と医師、医療機関や地域を繋ぎ、医師や医療従事者の遠隔でのチーム医療を実現します。さらに、保存機能を活用し、クリニックでは PACS に替えて診療業務での利用も可能です。

LOOKRECの活用事例を公開中！
 右のQRコードを読み取ってアクセスください



地域医療連携 オンラインカンファレンス
 スポーツ選手の画像管理 COVID-19 対策
 放射線科医のテレワーク 多施設共同研究



広島本社 〒734-0023 広島市南区東雲本町1-2-27
 東京オフィス 〒105-7508 東京都港区海岸1-7-1 東京ボートシティ竹芝オフィスタワー 8F
 お問い合わせ <https://mnes-lookrec.com/p-s/contact>

Canon

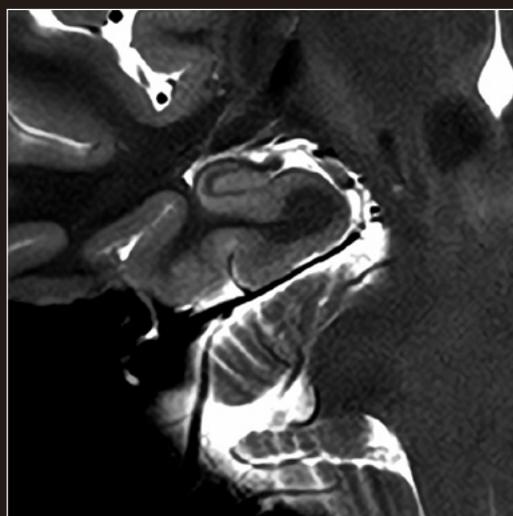
今ある画像を 超解像へ

Original



Matrix 320 x 320

Precise IQ Engine (PIQE)



Recon Matrix 960 x 960

さらなる進化を遂げたDLR-MRI

Precise IQ Engine (PIQE)

ディープラーニングを用いた再構成処理により、ノイズを除去し、低空間分解能の画像から高空間分解能の画像を再構成する超解像技術。PIQEにより、鮮鋭度およびSNRを向上させた画像が得られます。

Deep Learning Reconstruction (DLR)
本システムは画像再構成に用いるネットワーク構築にDeep Learningを使用しており、本システム自体に自己学習機能を有していません。

E000306

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

Magnescape®

meglumine gadoterate

Guerbet | 



環状型MRI用造影剤

薬価基準収載

マグネスコープ® 静注38%シリンジ

Magnescape® iv inj. 38% Syringe
10mL, 11mL, 13mL, 15mL, 20mL

ガドテル酸メグルミン注射液

処方箋医薬品^(注)

注) 処方箋医薬品: 注意 - 医師等の処方箋により使用すること
効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)および
使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。



製造販売元 **ゲルベ・ジャパン株式会社**
東京都千代田区麹町6丁目4番6号
<http://www.guerbet.co.jp/>

2022年6月作成
マグネスコープ、Magnescapeはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。MSG2206L1

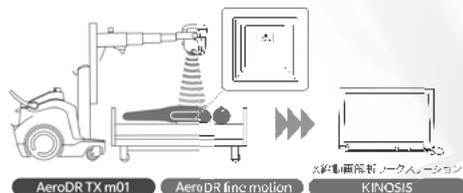


Dynamic Digital Radiography デジタルX線動画撮影システム

Giving Shape to Ideas

ポータブル撮影の可能性を広げる ワイヤレス動画撮影を実現

Dynamic Digital Radiography デジタルX線動画撮影システム
撮影した動画は、X線動画解析ワークステーション「KINOSIS」へ
送信することにより、視認性の向上や定量化を目的とした
様々な画像解析処理を実施することができます。



下の二次元コード
から動画をご覧
頂けます



Mobile X-Ray System

AeroDR TX m01

多様な視点で未来をデザインする
RETHINK WHAT'S POSSIBLE

販売名: 移動型汎用X線装置 AeroDR TX m01 (製造販売承認番号: 303ABBZX00055000) ★ AeroDR fine motion/fineは、『デジタルラジオグラフィ SKR 3000』(製造販売承認番号: 228ABBZX00115000)の呼称です。
★ X線動画解析ワークステーション KINOSIS、及びKINOSISは、『画像診断ワークステーション コニカミノルタ DI-X1』(製造販売承認番号: 230ABBZX00092000)の呼称です。★記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
製造販売元: コニカミノルタ株式会社 販売元: コニカミノルタジャパン株式会社 105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 <http://www.konicaminolta.jp/healthcare>



SAVING YOU TIME WHILE YOU SAVE LIVES.

That's Intelligently Efficient.

大切な時間、命を守るために。

GEヘルスケアでは、テクノロジーが医療従事者の皆様より良いパートナーとして機能するよう、そのインテリジェンスに着目して開発を進めています。革新的な製品やデータ分析・ソフトウェアサービスを通じて、予防から診断、治療、予後の管理まで効果的にサポートし、患者さんが求める医療を提供できるよう最善を尽くします。詳しくは、gehealthcare.co.jpをご覧ください。



JB03484JA

見て、診る、 医療と ともに。

GEヘルスケアファーマは
日々患者さんに寄り添う
医療従事者の皆様から
信頼されるパートナーとして
ヘルスケアの無限の
可能性を追求し
より良い社会を実現します

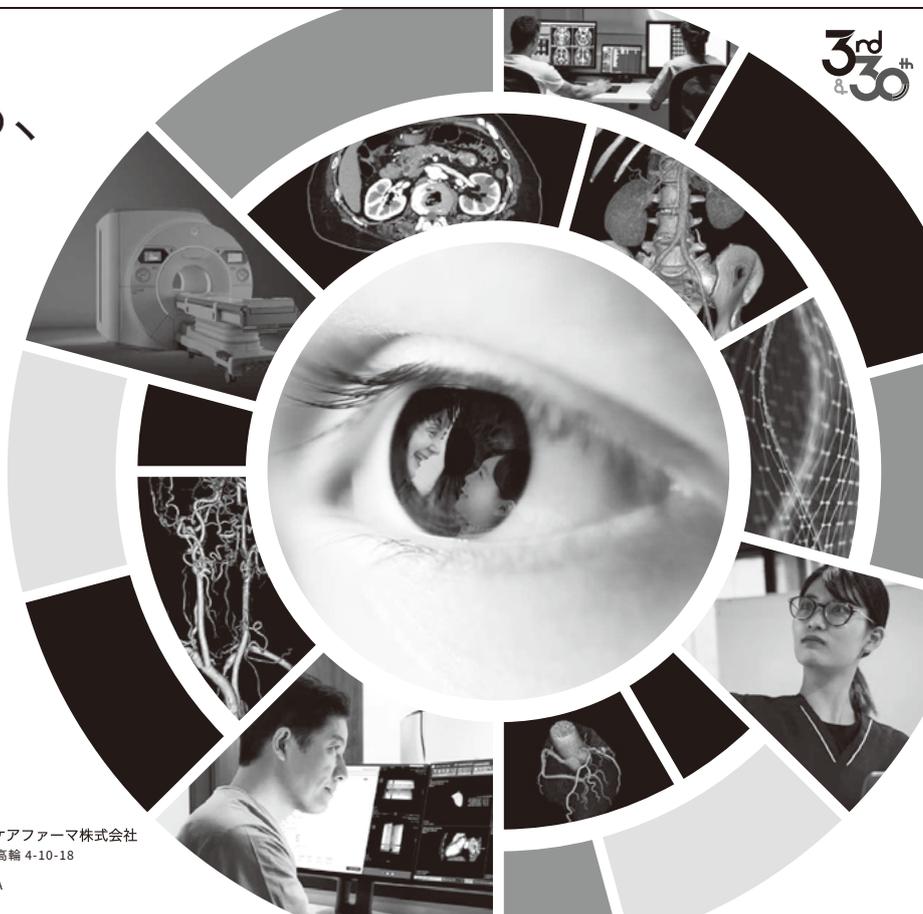


GE HealthCare

製造販売元
GEヘルスケアファーマ株式会社
東京都港区高輪 4-10-18

Rev.1.1 2023/06 3F-1 (MKT-SW) VOC38 JB07952JA

3rd
& 30th



X線CT装置

SOMATOM go.Top

Lead to the top expanding clinical demand

www.siemens-healthineers.com/jp



SIEMENS
Healthineers

全身体X線CT診断装置 ソマトム go TopAll 認証番号: 230AAB2X00028000

SHIMADZU
Excellence in Science

使いやすさは、アプリケーションの差



スロットラジオグラフィ

頭足方向の画像歪が少ないため、高精度な計測が可能です。



トモシンセシス

金属アーチファクトを低減した連続断層画像での観察が可能です。



骨密度測定

腰椎および(または)大腿骨近位部をスキャンすることでDXA法による骨密度測定が可能です。



SONIALVISION G4  edition

製造販売承認番号 224AB2X00052000

据置型デジタル式汎用X線造影診断装置 (X線テレビシステム、SONIALVISION G4)

据置型デジタル式汎用X線診断装置※、X線平面検出器出力読取式デジタルラジオグラフィ※

二重エネルギーX線吸収測定装置※ ※本医療機器は複数の一般的な名称に該当します。



株式会社 島津製作所 医用機器事業部
<https://www.med.shimadzu.co.jp>

遠隔画像診断支援サービス
ホスピネット

Hospinet

画像診断を、 セコムする。

ホスピネットの
緊急読影は **1時間以内**

緊急読影サービス

受付 時間	月～金曜日	9:00～20:00
	土・日曜日	9:00～18:00

土・日も対応しています。
※祝日・年末年始を除きます。

ホスピネットは画像診断をトータルサポートします

良質な読影体制

最適な
専門医による
読影

セコムの堅固な
データ通信
セキュリティ

テレカンファレンス
対応可能

診療放射線技師
による
撮影サポート

読影レポートの
ダブルチェック
機能

幅広い
読影メニュー

CT

MRI

核医学

CR

DR

眼底

大腸CT

PET-CT

マンモグラフィ

乳腺トモシンセシス

信頼される安心を、社会へ。

SECOM
セコム医療システム株式会社

東京都千代田区麹町3丁目5番地麹町シルクビル7階
ソリューション本部ホスピネットセンター

営業所

東京営業所 / 関西営業所 /
九州営業所 / 北海道営業所

お問い合わせ・資料請求

ヨムヨ セコム

0120-464-756

[受付] 月曜日～土曜日 9:00～18:00

[URL] <https://medical.secom.co.jp/it/hospinet/>



患者と医療従事者の安全のために—



RaySafeの線量測定ソリューション

RaySafe i3

リアルタイム被ばく測定システム



RaySafe i3は、放射線被ばく線量を抑えるための迅速な対処ができるよう、医療従事者の被ばく状況をお知らせする個人線量計システムです。

RaySafe X2

インテリジェントX線測定器



RaySafe X2は、大型タッチスクリーン式ベースユニットと、小型半導体センサーを組み合わせた、放射線診断QA用のシンプルなX線測定器です。



For All Your Tomorrows

TOYO MEDIC

東洋メディック株式会社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-8-5

TEL. (03) 6825-1645

<https://www.toyo-medico.co.jp> E-mail info@toyo-medico.co.jp

千代田テクノルは
放射線

を から
測る 守る

で
治す



放射線は危険な性質を持っている反面、有効に利用すれば人類に大きなメリットを与えてくれる無限の可能性をそなえています。

千代田テクノルは、医療・原子力・産業・放射線測定などの各分野において、放射線を安全に有効利用するための機器やサービスをトータルに提供。

放射線の「利用」と「防護」の双方において、お客様のあらゆるニーズにきめ細かく対応しています。

株式会社 **千代田テクノル**

U R L: <http://www.c-technol.co.jp>

e-mail: cto-master@c-technol.co.jp

[千代田テクノル](#) [検索](#)



JQA-QM8513
Tokyo・Osaka
Kashiwazaki Kanba

処方箋医薬品^注
放射性医薬品・骨疾患診断薬

薬価基準収載

クリアボーン[®]注

放射性医薬品基準ヒドロキシメチレンジホスホン酸
テクネチウム (^{99m}Tc) 注射液

注) 注意・医師等の処方箋により使用すること

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。



資料請求先

日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトで
SPECT 検査について紹介しています。

<https://www.nmp.co.jp>

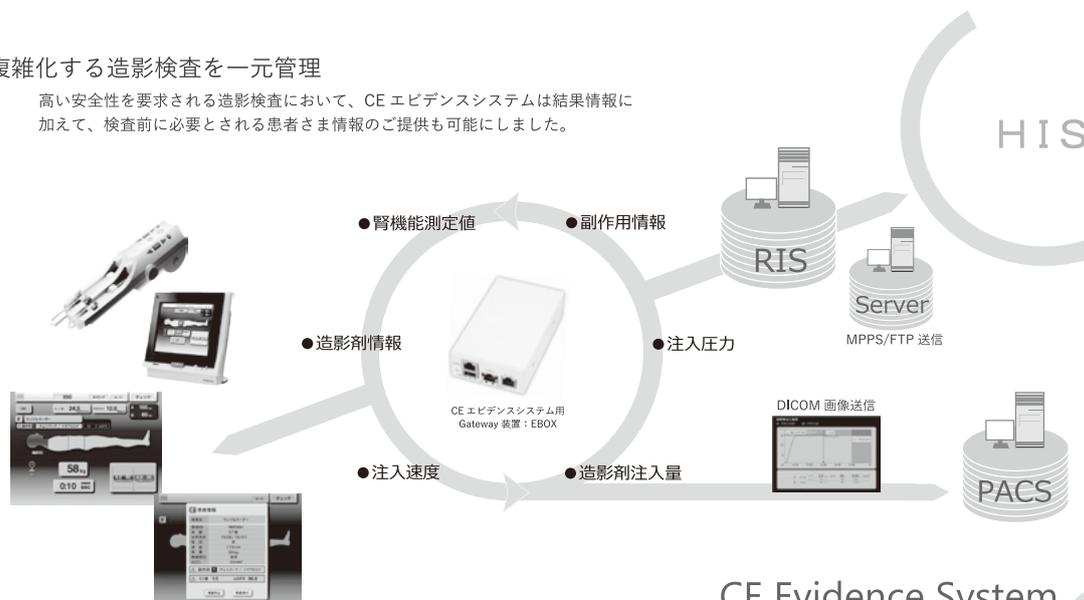
®: 登録商標

2019年11月作成

Nemoto

複雑化する造影検査を一元管理

高い安全性を要求される造影検査において、CE エビデンスシステムは結果情報に加えて、検査前に必要とされる患者さま情報のご提供も可能にしました。



CE Evidence System

造影検査情報管理システム

IC タグ情報によるトレーサビリティの確立



IC タグ付きシリンジ製剤を用いることで、安全性の確保、プロトコルへの反映に加え、患者さまを含めた薬剤トレーサビリティの自動化が可能になります。

株式会社 根本杏林堂

東京都文京区本郷2-27-20 TEL.03-3818-3541
<http://www.nemoto-do.co.jp>



非イオン性尿路・血管造影剤

イオプロミド「BYL」

300注 20mL・50mL・100mL

370注 20mL・50mL・100mL

300注シリンジ 50mL・80mL・100mL

370注シリンジ 50mL・80mL・100mL

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）薬価基準収載

※ 効能又は効果、用法及び用量、警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意につきましては、製品添付文書をご参照ください。

Clear Direction. ➤ From Diagnosis to Care.



Bayer

製造販売元 [文献請求先及び問い合わせ先]

バイエル薬品株式会社

大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001

<https://pharma.bayer.jp>

[コンタクトセンター]

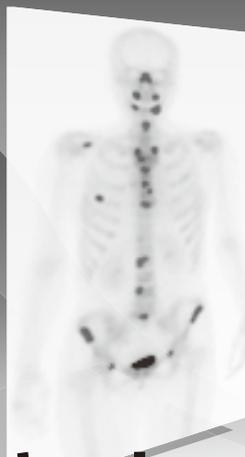
0120-106-398

<受付時間> 9:00～17:30(土日祝日・当社休日を除く)

Iopromide「BYL」

PP-10PR-JP-0123-31-03

2022年4月作成



放射性医薬品／
骨疾患診断薬・脳腫瘍及び脳血管障害診断薬
処方箋医薬品^注

テクネ[®] MDP 注射液/キット

放射性医薬品基準メチレンジホスホン酸テクネチウム (^{99m}Tc) 注射液 / 注射液 調製用 薬価基準収載

^注 注意—医師等の処方箋により使用すること。

※ 「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」
等については電子添文をご参照ください。

2022年3月作成



製造販売元

PDRファーマ株式会社

文献請求先及び問い合わせ先

TEL 03-3538-3624

〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

PHILIPS

Every patient. Every scan.

Philips Spectral CT 7500は全てのスキャンに
スペクトラル情報を付加した超高速検査を提供します

Together, we make life better.

innovation  you

製造販売業者
株式会社フィリップス・ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

Spectral CT 7500 全身用X線CT診断装置

販売名: スペクトラル CT 7500
医療機器認証番号: 303AFBZX00042000
設置管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
管理医療機器

記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V.または
その他の会社の商標または登録商標です。
©2022 Koninklijke Philips N.V.

前処置から画像診断支援まで

人々のすこやかな毎日を願い、より適確でより安心な診断ができる信頼ある製品づくりを。

薬価基準収載

処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

【硫酸バリウム製剤】

■ 大腸CT用経口造影剤
コロソフォード 内用懸濁液25%

■ 上部消化管X線造影剤
バリデスター A240散
硫酸バリウム散99.5%「FSK」

【炭酸水素ナトリウム・酒石酸配合剤】

■ X線診断二重造影用発泡剤
バリエース 発泡顆粒

■ 胃内有泡性粘液除去剤

ジメチコン内用液2%「FSK」
(ジメチコン内用液)

■ 消化管X線造影剤
バリオゲン HD
バリオゲン デラックス

■ 注腸用X線造影剤
エネマスター 注腸散

■ 緩下剤

ピコスルファートナトリウム錠2.5mg「FSK」
(ピコスルファートナトリウム錠)

取扱い商品

■ 大腸・CT用検査食 **FG-two** ☆
味とボリュームにこだわった、簡単調理の検査食。

■ 清涼飲料水 **PROJECT F**.
難消化性デキストリン(食物繊維として)入り。

■ 医療用潤滑剤 **FG Jelly**
消臭成分と抗菌成分をダブル配合。
刺激性の少ない透明タイプの水溶性潤滑ゼリー。

■ CT検査補助具 **CONマット**
マットの上でコロンと回転し、体位変換が可能。
撮影時の体位維持や、体位変換の負担を軽減。

遠隔画像診断支援サービス

 **G.I. Lab株式会社**

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1
KIMURA BUILDING 7F TEL : 03-5283-0981

検診に特化。
胃X線を始め、胸部X線、マンモグラフィー、CT・MRI、大腸CTなど、多様な画像をお取り扱いします。

 **伏見製薬株式会社**
http://www.fushimi.co.jp

仙台営業所 / TEL 022-295-5667 東京営業所 / TEL 03-5328-7801
名古屋営業所 / TEL 052-732-8555 大阪営業所 / TEL 06-6160-2431
中四国営業所 / TEL 0877-22-7284 福岡営業所 / TEL 092-413-4107

※ 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、添付文書をご参照下さい。



NEW
デジタルマンモグラフィ

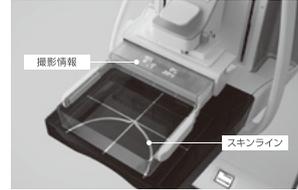
AMULET SOPHINITY

“ヒューマン・ファースト”を磨きあげた
新しいマンモグラフィのかたち。

プロジェクション機能

オプション

過去の撮影情報からポジショニングをサポート



トモシンセシス

オプション



2つのモードで幅広い臨床に適用
ST (Standard) mode

振り角: ±7.5度 Shot数: 19 解像度: 100μm

検診 / スクリーニング / フォローアップなど



HR (High Resolution) mode

振り角: ±12度 Shot数: 35 解像度: 100μm

精密の追加撮影 / 形態把握 など

AMULET SOPHINITY 販売名:デジタル式乳房用X線診断装置 FDR MS-4000(AMULET SOPHINITY型) 認証番号:第 304ABBZX00020000号
製造販売業者:富士フイルム株式会社 販売業者:富士フイルムメディカルシステム株式会社

富士フイルム メディカル株式会社 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル Tel.03-6419-8075 <https://fujifilm.com/fms/>



**撮影と透視、
一部屋で。**

検査室の効率的な運用を実現。

低被ばく。なのに、高画質。

検査はだれもが快適に。

●CALNEO、CALNEO Beyond、CALNEO Flow、DCE、Virtual Grid、Virtual Gridロゴ、Hydro AG、Hydro AGロゴは富士フイルム株式会社の登録商標です。
●FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。 販売名:X線透視撮影装置 CALNEO Beyond 医療機器認証番号:第305ABBZX00007000

富士フイルムヘルスケア株式会社 〒107-0052 東京都港区赤坂九丁目7番3号

<https://www.fujifilm.com/fhc>

薬価基準収載 処方箋医薬品

硫酸バリウムX線造影剤

バリコンミール[®]

硫酸バリウム散 98.8%「ホリイ」 硫酸バリウム散 97.5%「ホリイ」

X線二重造影用発泡剤

バロス発泡顆粒 バロス発泡顆粒-S

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書を参照してください。

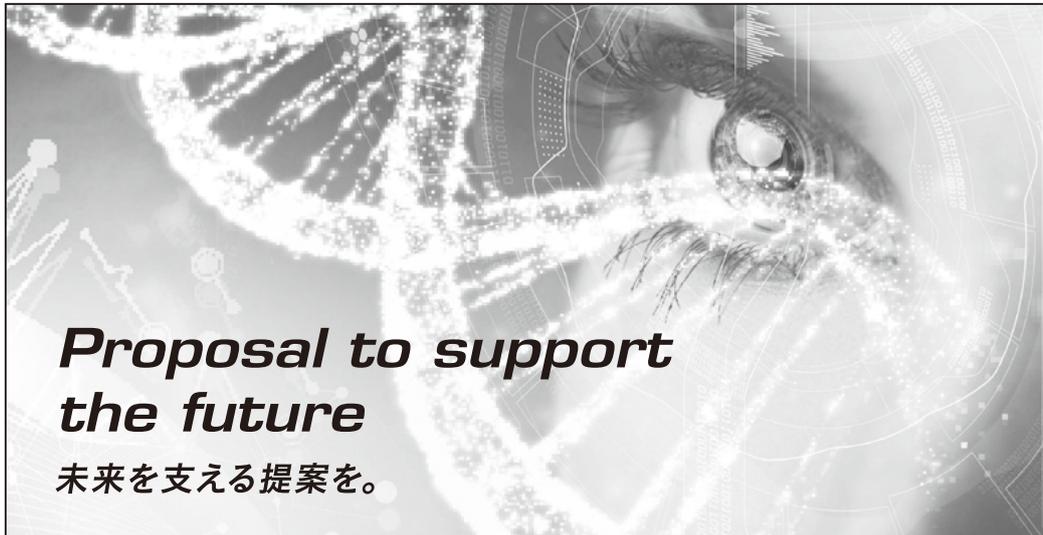
胃・腸の診断を通じて奉仕する



堀井薬品工業株式会社
〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1丁目2番6号

TEL 06-6942-3481(代) FAX 06-6942-1505
0120-010-320 <http://www.horii-pharm.co.jp>

2015年3月作成



Proposal to support the future
未来を支える提案を。

想いを聞かせてください。

その閃きをカタチにします。その輝きを支え続けます。その先へと繋げていきます。

私たちが創業以来培った信頼と技術で、医療の未知なる世界を見据えたご提案をします。

エンジニアリング事業	
医療用高精細液晶モニター	医療参照用液晶モニター
電子制御生産設備	電子計測試験、評価
フィールドメンテナンス	システム導入サポート

メディカル事業	
放射線治療システム	医療用AI
X線診断装置	放射線治療計画システム
CT,MR診断装置	放射線治療装置の保守



日本電子応用株式会社
<http://www.ndc-oyo.co.jp> info-q@ndc-oyo.co.jp

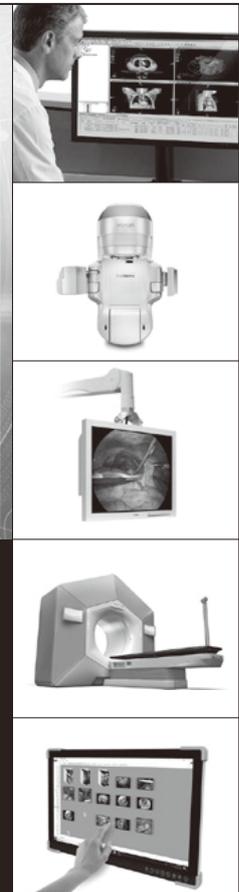


販売代理店、販売特約店

株式会社バリアン/メディカルシステムズ/シーメンズヘルスケア株式会社/日本電気株式会社/株式会社フューチャーイン/WIDE社/FSN社



株式会社バリアン/メディカルシステムズ/TrueBeam医療用リニアック:医療機器承認番号 22300BZX00265000、Halcyon医療用リニアック:医療機器承認番号 22900BZX00367000、放射線治療計画ソフトウェア Eclipse:医療機器承認番号 22900BZX00265000



編集後記

皆様は今年一年を振り返って、思い浮かべる漢字一文字は何ですか？

9月に京都祇園にある漢字ミュージアムを訪れました。

入り口で目に付くのが大きな漢字一文字の書「今年の漢字」です。毎年12月12日（いい字一字）の「漢字の日」にちなんで、京都清水寺で森清範貫主による揮毫（きごう）により発表されています。2022年はウクライナ侵攻による「戦」争を意識した年、またサッカーW杯や北京冬季五輪の熱「戦」から「戦」の文字が選ばれました。使われていた大筆は、やはり広島が誇る熊野筆で、間近で見ると力強い大迫力の書でした。この号が出ている頃には2023年の漢字も選ばれていることでしょう。

この記事を書いているのは9月ですが、今年の漢字の個人的予想は「高」です。地球温暖化による「高い」気温、情勢不安からの物価「高」を肌身に感じます。当たっているかな？

京都の町を歩いてみて感じたのは、コロナ禍が明けた為か日本人のみならず外国人観光客の圧倒的な人数の多さです。昔、何十年前に修学旅行で訪れた新京極や錦市場も様変わりしていて、ホタテやカニ、刺身の盛り合わせなどが、目が飛び出るような高い値段で売られていました。それでも外国人の方々はお安く感じるのか良く売っていましたよ。いろいろな国の方々がごった返して異国の地のバザールの様です。片田舎に住んでいる自分は人酔いしてしまいました。世の中の活気と変化を感じました。

とはいえ普段接する患者さんも外国籍の方が増えてきています。翻訳装置もありますが、スムーズなコミュニケーションが出来るようになりたいですね。(H. H)

この文章を書いている現在、テレビではアジア大会やラグビーWCの話題が盛んに取り上げられています。夏から秋にかけて様々なスポーツイベントが行われていますが、個人的に一番、盛り上がったのは男子バスケットボールWCです。（私自身、バスケ経験者です。県大会レベルでしたが…）テレビで観戦した人も多いと思いますが激闘の末、アジア1位となり2024パリオリンピック出場権を獲得しました。

2012年、広島で高校バスケ ウインターカップが開催されました。ふと気が向いてグリーンアリーナに観戦に行ったところ、一人、目立つ選手がいました。予備知識がなかったので調べてみると、今回のWCで中心選手になっていた渡邊選手でした。そこから高校バスケをチェックするようになり、渡邊選手、八村選手が高校卒業後、アメリカに渡ってNBA選手になる過程や、若い世代で頭角を現した河村選手、富永選手が高校時代に対戦してきた過程を見た上で観戦するWCはひとしおでした。

WCの結果は、アジアでは1位ですが、全体の順位は19位。12チームが出場するパリオリンピックでは苦戦が予想されます。今回、諸事情で代表チームに参加しなかったNBAレイカーズ所属の八村選手が合流し、チーム力を上げて強豪国とどれだけ渡り合えるか今から楽しみです。(N. T)

編集委員

戸塚 功二（理事：井野口病院）
富久 昇（北西山県支部理事：日比野病院）
畑山 秀貴（福山支部理事：中国中央病院）
塚本 友勝（尾三支部理事：J A尾道総合病院）

公益社団法人広島県診療放射線技師会会誌
No.60

2023年12月1日 発行

印刷・製本 株式会社中本本店

発行人 木口 雅夫

発行所

公益社団法人 広島県診療放射線技師会
〒730-0853 広島市中区堺町2丁目4-26 ラフィネ堺町204
電話番号：082-208-1434
<https://hiroshima-rt.com/>

・本紙に掲載する著作物の複製権は、公益社団法人広島県診療放射線技師会が保有します

